臺灣日日新報 夕刊

十二月十三日

夕刊定價一部貳錢

露支の國交回復

リトヴイノフ氏と顔代表 十二日午後四時文書交換

即時效力發生と發表

（ゼネバ十二日發電通）ソヴエット外務人民委員長リトヴイノフ氏と支那代表顔惠慶は露支國交正式開始の文書を十二日午後四時交換し即時效力を發生する旨發表した

【ゼネバ十二日發聯合】顔支那代表とリトヴイノフ氏との會見内容に付午後五時公表された所によれば、東支鐵道を中心とする露支紛爭を契機として一九二九年七月十七日以來斷絶狀態にあつた露支兩國の國交は回復するに至つた

（寫眞右はリトヴイノフ氏、左は顔支那代表）

交換された書翰の内容

【ゼネバ十二日發聯合】本日リトヴイノフ氏と顔惠慶の會見で交換された同文の書翰の成文は左の如し

一、余は壽府における余等の愉快なる數次の會合における最近の諸會談に準據し、平和のために兩國間の友好的關係を促進せんとする希望に基き、余の政府は本日より正常なる外交並に領事官憲が正式に再建されたるものなりと看做すに決したる事を貴下に通告するの正當なる權限を有するものである

滿洲國に關する 重大なる利益を提供

支那が交換條件として提議

【ゼネバ十二日發電通】ソヴエット外交人民委員長リトヴイノフ氏と支那代表顔惠慶との露支國交回復に關する文書がソヴエット・タス通信社員ロム氏の手に依り聯盟事務局記者室の掲示板に貼出されるや聯盟役員は聯盟として掲示を承認し難き文書なりと稱し直ちにこれを撤回沒收したので、内容を知つたものは前記ロム氏からその寫しを貰つた、合同、ロイテル、聯合通信社外一、二社であり、記者連は抗議したが事務局側では掲示は絶對に誤りだと頑張つた、ロム氏より貰つた寫しに據れば露支國交回復運動は顔惠慶の熱望する所で、これが交換條件としては滿洲國に關する重大なる利益をソヴエツトに對して提供することを提議したものと解される

協定の内容に付き 種々の觀測行はる

日本には青天の霹靂だ！と

【ゼネバ十二日發電通特電】露支國交回復と共に滿洲に關し露支兩國間に成立した協定の如何なる内容のものなるかに關し消息通間に種々な觀測が行はれてゐる、若しモスクワ政府が從來ロシア並に支那に對し從状を南京政府に提出すべく勸奬することになればロシアは今まで態度を闡明しなかつた滿洲國に對し冷水を浴びせたことゝなり、一方若しロシアが從來通り支那に對して滿洲國を默認せしめたとすれば支那は國交回復に同意し難くなるであらう、何れにしても聯盟筋では今日の露支の行動はロシアの援助を期待した日本に取つては實に青天の霹靂であり一大打撃と看做してゐる

十九國委員會開かる

出席者を四十五名に限り 議事は一切『超祕密』

【ゼネバ十二日發電通】十九國委員會は十二日午後三時四十二分臺灣時間十二日午後十時四十二分聯盟事務局一階C室で開會された、出席者は十九國から夫々二名（代表一名書記官一名）都合三十八名と事務總長と速記者四名、飜譯係二名計四十五名に限られ議事は一切祕密で超祕密會議（ウルトラ・シークレット）と稱されてゐる

五國分科委員會は 十三日に初會議

決議案は十四日頃脱稿

【ゼネバ十二日發聯合】本日十九ヶ國委員會で任命された日支問題處理決議案起草の英、佛、スイス、スペイン、チェッコ五國代表分科委員會は十三日午後初會議を開き起草をなすに決定したが十三日の五國分科委員會は先づ如何なる方針に基づいて日支問題處理決議案起草するかを決し漸々決議案起草に著手する事になつたが十三日では到底完了せず十四日迄かかるものと見られてゐる、かくて決議案はそれより更に一旦十九國委員會に提出されその承認を經てはじめて總會に付議される段取りであるがそれだけで今週一杯は充分かかるの一米、兩方面問題等には目鼻がつかぬものと見られてゐる

十九國委員會は 二派に別る

形勢豫想し難し

【ゼネバ十二日發電通】十九國委員會がそのなさんとするプログラムを明確にし且つ滿洲國を承認するや否やを決定するまではアメリカが參加を希望せず、又ソヴエットがその參加を拒絶してゐるため十九國委員會は自ら二派に別れてゐる…十九國委員會では何等一切の決議をなさず一路日支兩國の和協に進まんとするもの、一はスペイン、アイルランド、チェッコスロバキア諸國がリードする一派で聯盟規約に從ひ嚴正に…

五國小委員會を設く

小委員會で決議案起草 速かに報告するに決す

【ゼネバ十二日發電通】十九國委員會はイギリス、フランス、スイス、チェッコスロバキヤ、スペイン五國から成る小委員會を設け日支紛爭解決に關する一切を同委員會に附託することとなつた

【ゼネバ十二日發電通】十九國委員會は前報の如く五國より成る小委員會を組織し決議案を起草し可及的速かに之を十九國委員會に報告することを決定し、午後六時十五分（臺灣時間十三日午前一時十五分）散會した、主なる出席者はフランスのマッシグリ公使、イギリスのサイモン外相、ドイツのフオンワイツザツカー公使、アイルランドのコンノリー還相氏でスペイン代表はマダリアガ氏に代りゾルエタ外相が出席した

早くも草案の下書始まる

【ゼネバ十二日發聯合】五國分科委員會は十三日午後開かれるが確實なる筋の情報によれば聯盟政治部の日支問題擔當主任たるフランス人ヴィゾエ氏等の手によつて早くも日支問題處理の決議案草案の下書が開始された模樣である

コムミユニケを發表

十九國委員會の散會後に

【ゼネバ十二日發電通】十九國委員會は十二日午後六時十五分散會後左の如きコムミユニケを發表した

十九國委員會は十二日午後イーマンス委員長已むを得ざる事情のため缺席したのでヅルエッタ西國外相の提議で代表としてカールトン・ド・ヴイアール伯を議長に指名し祕密會を開いた、委員會は先づ左の如き支那代表顔惠慶の書翰を受止めた

余は十九國委員會が日支紛爭報告發表の最終日を定め同時に問題の審議を爲さんことを要請す、支那政府は十二月六日附余の總會への聲明に表示した所を基礎として和協を受諾する意向あるが、日本政府代表が總會において明白に拒否した嚴逆な態度を改めざる限り和協の好結果を擧げる望みは極めて薄い、故に委員會は報告提出延長の期限を定め前記の事情を相當考慮せんことを望む

次で委員會は十二月の總會は十二月九日の總會決議に從ひ總會に致すべき提案に關し意見の交換を行ひ一般討議の後イギリス、チェッコスロヴアキア、フランス、スペイン、スイス代表より成る起草委員會を任命し議長と協力して更に協議せしむることとしたが、委員會は直ちに小委員會を開いたが十三日午後再開することとなつた

米露招請に 反對なし

事實上の確定

【ゼネバ十二日發電通】日支問題解決のための和協委員會に米露兩國を招請する件は小委員會で正式に決定の筈であるが、十九國委員會で一人も反對がなかつたので事實上確定と同樣となつた

委員會參加を リ氏に慫慂

顔支那代表が

【ゼネバ十二日發電通】顔支那代表は十二日朝ソヴエット外務人民委員長リトヴイノフ氏と會見し委員會參加を慫慂した、之に對しリトヴイノフ氏はロシアの參加に就き事情を述べ、但委員會參加の招請ある場合それを拒絶することは既に決定した譯でないと附言した次で露支兩國國交回復問題に就き意見を交換した

松岡代表が リ氏を訪問

【ゼネバ十二日發電通】松岡代表は十二日午後五時半ホテル・ベルヴューにリトヴイノフ外務人民委員長を訪問し、モスクワ滯在中の數日に對し謝意を表した上、ロシアの和協委員會參加問題の外日露間の各種重要問題に關し協議した

決議案を採擇すれば 缺席裁判と同樣

日本は眞ッ向から反對

【東京十三日發電通】チェッコ代表ベネシュ氏より十九國委員會の討議の基礎たらしむる目的で別項ゼネバ電報所報の如き決議案及び宣言案が提出されたことに就し外務當局は右ベネシュ案が實質において聯盟の總會に提出された四國決議案に外ならぬ點を重視し、日本代表の參加せざる十九國委員會が斯かる決議案及び宣言案を採擇することは日本に對する缺席裁判を意味し、帝國政府として眞つ向より反對せざるを得ず

一、相當理解ある筈の大國側が斯かる決議案や宣言案を阻止し得ず、十九國委員會案として總會に附付するが如き場合は帝國政府は松岡代表の指揮せる如く「提案者の撤回せざる結果を實行するの外なし」との強硬なる決意を固め、十九國委員會に於ける

大國側

の行動を嚴重監視することとなつたが、其間大國側より帝國政府に如何なる妥協案を内示し來るも一切の妥協を廢し既定方針をもつて邁進することに決した

米日爲替續騰

【ニューヨーク十二日發電通】本日の米日爲替は依然續いて三十一仙四分一高の二十一弗六仙四分一と引けた

紐育市況

【ニューヨーク十二日發電通】株式市場は强含みでスチール八分三高の三十二弗八分ノ三アナコンダ八弗の保合、米棉は反撥し六乃至九ポイント（四十五錢）高と引けた

その日その日

○

小國側のわい〳〵連續起になる口惜しさ、之から愈々展開の場合は、之から愈々展開の場合は覺悟せねばならぬ

○

この情勢だと國際政局を奈落の底に突き落し兼ねぬ劍幕

○

十九ヶ國委員會の一部にリットン報告を採擇し、滿洲不承認を宣言しやうとの策動

○

日本を聯盟から追ひ出さうといふのは至れり盡せりの膳立てだ、あとは大國側の度胸次第

○

支那が赤露にやいの〳〵のモーション、色男も辛いだらう

○

藤綱支一行をトムスク兵營に拘禁したとのニュースは確定、行路者の取扱ひらしい

○

露支國交の回復が眞實なら赤露の心も讀める、二十一ケ國東で日本虐めの下準備といふ譯

○

張學良、全國會議を前にして勝計の機式の強がりを見せやうとしてゐる、應うたい

○

一對內關係から日本にいろ〳〵のチョッカイをかける支那のやり方コレ無統一の總缺の見本

○

政友會の露骨な策動は醜い、政策上から遁險無力内閣を縮すに何の策動だ、黨々とやれ

○

復も荒天の襲來、早園搜査作業いやが上に御難、天無情

○

畫米の財界騷ぎのうちに移出は前年の倍増、何といふ皮肉

人事

▲濱口富三郎氏（京都濱口醤油會社長）十三日來臺（鐵道ホテル）

▲安藤上清氏（國際通運臺北支店長）十三日內地より歸臺

▲大島卓爾氏（三井合名）十三日內地より歸臺（吾妻）

▲加藤秋天氏（陸軍一等軍醫）十一日花蓮港より來北十二日內地へ

◇無絃琴◇

東京帝大の立作太郎博士がこの十七日神戸發二十日に來臺する、目的は臺北帝大で國際公法の講義を約四五十時間やるためだとある▲これまで臺北帝大には國際公法の講席がなく學生も困つてゐるし殊に今日の樣な國際聯盟を中心として國際局の話題がこった返してゐる際としては此の講座のない事が特に痛感されるわけでかたく〳〵同博士の來臺は時宜的歡迎されてゐるさうだ▲この中に滿洲國の承認から大連經て中西見て歸つて來た彌榮君、基隆大連航の便利重實さについて語つて曰く『何しろ私に十一月の二十八日午後四時大連を出して直航正味三晝夜と一晩で二十日の未明には基隆へ到着しました、滿洲と臺灣とを一直線に結ぶ航路として確かに面目を一新交通上便利です、滿洲國入りは今のところ一寸厄介なる噂だけらしいです』

火の鳥

（259）

加能作次郎作

石塚連畫（石塚喜久三郎監修）

林間の情死者（三）

「しかしね、秋山さん。」と綾子は急に眞面目な、しんみりした調子になつて言つた。

「こんな話をしたら、あんたもあんまりいゝ氣持はしないでせうけれど、私だつて、決して醜聞や恥曝しな話をしたがらせに、こんな恥曝しな話をしたんぢやないのよ。ただ私が、その當時、そんな馬鹿な眞似まで敢てせずに居られなかつたほど、それほどあらゆる意味で行詰まつてゐたといふ、その一例に話したまでなの。それから又、私がこれまで決して、眞面目な、所謂道德的な生活などしてゐなかつたといふことを、あんたに解つて貰ふ爲にもね。勿論あんただつて、私が眞面目な純潔な生活をしてゐたなどとは思ひなさらないでせう。世間の噂なり、想像なりで、大體察しても居なすつたでせうけれど、それは〳〵隨分亂暴な、だらしのない、不眞面目な生活をして來たわよ。これもみんな生きる爲だと思ひ捨てるんだことのと、その時〳〵、勝手な理屈をつけたり、苦しい自家辯護をしたりしては居たものの、考へると、本當に自分ながら淺間しくなることばかりなの。いつかの手紙にも書いたと思ふけれど、或るカメラマンの細君に、面と向つて女性の敵だとまで罵られた程で、實際さう言はれても一言もないやうな、インチキ極まる、恥知らずな暮しをして來たのよ。あんた聞いて愛想をつかすでせうけれど、私もう何もかも一切合切、洗ひ浚ひあんたの前にぶちまけて了ふわよ。懺悔のつもりで聞いて頂戴ね」

そして綾子は、これまで如何に彼女が無軌道な、彼女自らの所謂淫らなルンペン生活を續けて來たかを、大村や渋谷との關係などをも交へて、包み隱さず打明けた。

「さういふ私だつたのよ。呆れたでせう？」

綾子は微笑しながら眞夫を見た。

「いや……」

眞夫は言ふところを知らなかつた。呆れるとか、淺間しく思ふとかいふよりも、何かしら一種痛ましい感じに打たれたやうな氣持だつた。さういふ綾子を笑ふことも非難することも出來なかつた。

「だけどね、秋山さん。」と綾子は續けた。

「ただこれだけのことをあんたに解つて頂きたいの。これは決してあんたを瞞さうといふやうな、手練や手管で言ふんではないんです。私の僞らない本心なの。これは私が、今迄どんな男と戀に陷つてゐる時でも、決してあんたのことは忘れてゐなかつたといふこと、それから、たとひ百人の男と戀をしても、本當に自分の心魂を打込めるのはあんただけだといふこと、この二つなの。この二つだけあんたに信じて貰へれば、私はもう死んでもいいの。どうせ私はもう、親もなければ亭主も子供もない、全く文字通りの獨りぼつちの身體だし、おまけにもうこの年になつて……」

さう言ひかけて、綾子は急に顔を俯向けて、すぐには後を續け得なかつた。そして暫らくの間、しつかりと眞夫の腕にすがりつきながら、切なさうにしく〳〵と啜り泣いてゐたが、やがて漸く顔をあげて、

「ねえ、解つて？　あなた。今言つたこと信じて下さる？」

「ええ、信じます、信じます。よく解つてます！」

眞夫も今更のやうに、戀物のこもつた綾子の言葉に動かされながら、聲をうるませて言つた。

そして二人は、まるで始めて戀の心を語り合つた若い青年男女のやうに、長い間相擁して感激の涙に咽んでゐた。

粉白粉ナテウ

肌を荒らさぬ粉化粧

美しくついて落ちたり剝げたりせぬウテナ粉白粉

肌色
濃肌色
白色
健康色

美しい色それぞれに化粧は染ゆるウテナ粉白粉

（正價各色共壹圓五十錢）

紅ほゝテナウ

濕かな色
美しい色
愛の色
ウテナのオレンヂ

オレンヂ
ダーク
ライト
（各三十錢）

東京本郷・久保政吉商店

屏東聯隊の伊藤少尉
北滿で名譽の戰死
吹雪で行方不明を傳へられたが
遺骸發見されてチチハルへ

(寫眞は伊藤少尉)

(屏東電話) 屏東飛行聯隊から滿洲へ派遣され展子臺の戰鬪に活躍中吹雪の爲行方不明を傳へられてゐた伊藤少尉、犬飼軍曹は名譽の戰死をとげたのを發見され遺骨は十二日チチハルへ到著したる旨同夜派遣軍より聯隊本部宛入電があつた

白眼、齒を喰ひしばり
物凄い形相の二勇士
飛行中銃創を受けて墜落したのを
匪賊襲來して無殘にも虐殺

【チチハル十二日發至誠特電】飛行中行方不明となつた伊藤少尉、犬飼軍曹の遺骸は中隊長以下出迎への自動車にて十二日午後三時二十分チチハルの飛行場に[illegible]ち[illegible]へ收容された、送り來てた兩勇士の顏面は眞黒で目は白く開き齒を喰ひしばつて無念の形相を現はし凍結した手足は大きくふん張り今にも噛みかからんとする物凄い姿である

伊藤少尉 は右足に[illegible]傷あり、右腸骨部に貫通銃創がある、飛行墜落の際機銃にぶつけたものか頭蓋骨は鮮血に塗れ骨が[illegible]グラグラしてゐる

犬飼軍曹 は右目の下に後方に貫く銃創あり最期の瞬間賊に喰ひついたらしく口の邊りには鮮血がたまり歯をむき出してゐる、大腿と腕の關節に三個の貫通銃創あり右大腿部に殘つてゐるが右脚が操縦の自由を奪はれた[illegible]致命傷をなすものである、背中には一面に斬り傷がある、現場地を探す爲め引きずられた形跡がある

軍醫 は「立派な戰死です、最後迄飛行機操縦の爲め努力したものと斷定出來る」と云つてゐる、負傷に耐へて七[illegible]頑張つた時知覺を失ひ遂に殴殺したと同時に匪賊の襲擊に遭つたもので、匪賊は失神狀態の兩勇士を民家に運び暖をとり息を吹き返へさせ水と粟粥を口につぎ込んだが飲み込む力はなかつた

捜査隊の 近づくを知つた匪賊は再び二十餘丈の凸凹の山道を白雪を血汐で染めつつ連れ去つたもので匪賊は身代金の代償にせんとしたが死體となつたのを慘忍性を發揮して遺骸を鈍刀や錆槍で突刺し馬に曳かせて南方の丘の上に證據湮滅の爲埋めた事が想像される

故伊藤少尉のため
官民合同の慰靈祭
屏東聯隊で諸般の準備中

【屏東電話】別項伊藤少尉戰死の確報を得た屏東聯隊では折り柄聯隊長會議で聯隊長は不在であるが上條中佐以下幹部について各方面へ打合せ中である、チチハルでは十二日告別式が行はれたが遺骨が屏東へ送還されれば本葬儀を執行するがさなくとも聯隊から出た名譽の戰死者なので官民合同の慰靈祭が行はれる筈である、右につき

上條中佐 は語る

河村副官が今諸般の照會中なので葬儀日取等は定らない、萬一と云ふ事は豫想されないでもなかつたが矢張り名譽の戰死をとげたのは武人の本懐であり同時に容聯隊の名譽でもあるので故少尉の靈を慰め同時に遺族に對しても慰藉の途を盡してゐる

は重要書類と共に燒失、原因は火鉢の火からで損害約五萬元の模様

出發前、家族揃つて
撮つた寫眞が形見
涙新たな故少尉夫人

【屏東電話】伊藤少尉の官舍を訪ひ弔辭を述ぶれば奥六疊の間に掲げられた肖像も歩けるが如く弔問客引きも切らず香煙たてこむる中にヱキ子夫人は追に悲しみ新たなる様に傍友興本中尉は附切つて慰めてゐる、夫人の兩親や知己に抱かれてゐる無心な三歳の宣君や容器の知子様の姿にも哀愁の涙をそそつたが出發直前少尉を中心に家族一同で撮影した寫眞も今は形見の一つである

支那が抗議
山海關事件で逆襲

【南京十二日發電通】國民政府外交部は十二日上村領事を通じ有吉公使宛山海關事件に關し我軍が支那兵營を爆擊したと抗議し來つたので、上村領事は廠令を俟ち談判件は何等我軍が不法發砲して挑戰したる事實を指摘逆襲的抗議を發する筈である

國民政府の
財政部燒く
重要書類も燒失

【南京十二日發電通】十二日午前十時五分財政部會議室より發火、無電室、公館室、秘書室等の一部

盜難御注意（下）
どんな家が
賊に狙はれるか
寐る時は必ず消燈する事

空巣、忍び込み、掻つ拂ひの被害が最も多く被害者の大部分が官舍社宅に住む内地人であることは既報の通りだがどんな位置の住宅が

狙はれ易 いかといへば附近に空地の多いところ、郊外市内の暗い家路次の行當まりの家、隣近所が空家になつてゐるところ等でつまり人通りの少ない人目の届かぬやうな家は危險率がといふわけで近所に家があり空地の照明が充分付いてゐて人の目につき易いところは比較的安全だといふことになる、住宅で危險なのは統計から見て裏玄關、臺所の勝手口、窓等の順になつてゐる、訪問者、註文取り、集金人、行商、乞食などを裝ひさも用事でもあるらしく

玄關先に 現はれ家人の不在又は隙を狙つて玄關のものを竊取する手込み竊盜もあり、又勝手口から入れ、野菜物などの持ち賊を働くものもある、[illegible]

生活に窮 した揚句知人を訪れたもののその家が留守で戸締りがしてなかつたため玄關先に出たところ[illegible]つた[illegible]

臺所も一寸の油斷も許されない、犯人中に内地人ルンペンが増加して來たことは最近見逃すことの出來ない事實で多くは職を求めて渡臺したが思ふやうに職も得られず別に世話をしてくれるものもなく内地に歸るにも旅費もなく

タコツリ といつて竿の先に鉤と糸とを使つて窓或は戸口から屋内のものをとる手口もあるから屋内は常に整頓しておき貴重品などは相當の場所に保管しおくべきである、家の戸締にはさし込み錠、かけがね、心張棒、かん拔き等が用ゐられてゐるがかけがねや心張棒はずし南京錠をねぢり壞すことは賊にとつては造作ないことで南京錠とは二百から相撲を用意してゐる賊があるといふから南京錠を過信して外出することは賊に對して留守の證明をしてゐるやうなものだ

日本家屋 では賊は入れたが最後先づ入られるものと見なければならない、口で賊にとつてはガラス戸を割るにたてずに打破る位のことは容易なことでガラス戸は最も危險である強てガラスを用ゐる必要があれば外部に格子を付けることだ、ぬから戸締を嚴重にすることも必要だが成可く留守にせぬやうに心掛け、やむを得ず外出する時は必ず一人は留守居を殘すことが肝要である、自轉車の被害も少くない、被害があるといふから殺くの外は南梁留内だけでも年五、六百臺の自轉車専門の賊は自轉車屋と通じてゐて取るとすぐ解體分賣するので忍と手掛はなく之が檢擧に當つては警察も惱まされてゐる自轉車の盜難は危險この上もない、夜寢る前には一應戸締りをあらためた上

必ず消燈 することで賊に狙はれた家は暗闇のままの家が多い、さて用心に用心を拂つても萬一賊にやられた時は賊の遺留品、手を觸れたところ、歩いたところ等は捜査上の手掛になるから家人は一切觸れないやうにし、至急警察に屆け出るやう注意して貰ひたい（終）

沈沒したと思はるる
三ケ所にブイを投ず
廿五驅逐隊と朝日基隆に入港
椎艦長村上少佐談

【基隆電話】基隆遭難現場に急航した第二十五驅逐隊蓼、蓬、竹の三艘は十三日午前七時半特務艦朝日は午前八時半基隆へ入港したが、驅逐艦は第十三岸壁、朝日は第五番ブイに夫々

繫留 同時に井上海軍武官、基隆市尹、梅田港務官、驕驅兵隊長、驅逐艦長等が各艦を訪問した、第二十五驅逐隊旗艦椎の艦長村上剛之助少佐は語る

現場著は十日午後四時半、先づ司令と共に五十鈴を訪ひ艦長に模樣を聞いた、位置は十三驅逐隊遭難の場所でブイがほうり込んであつたが、之には五哩位の誤差があるのだらうとの事であつた、浪高く風速十米以上、水深は五十三尋、當時は漁船四隻がゐた、五十鈴、櫻は

碇を入 れ夜は時々サーチライトを照らしてトロール船の作業の目標となり、竹と梨はトロールの傍で監督しつつ自分も海面の捜査に努めた、十一日の朝七時頃高雄丸が最初の推定位置から北東に向け七千米位の場所で何かひつかけたとの事で早速棚が急航ブイを入れた、そこで四隻のトロールを集め右地點を中心に海底を限なくかき廻はした、同日午前十一時半頃、今度は竹から高雄丸のひつかけた位置から東四千米の地點で

油の浮 くのを見たとの電報があつたのでトロールを現して竹のもとに赴いたが成程二三百米の範圍に亙つて油が浮き上りそれが風下の方になびいてゐた、そこでも竹は海底でロープに何かひつかけ、切つて了つたとの事であつた、早速それにもブイを入れたが、之で三個のブイを入れた事になる、天候は險惡である

程先迄行つたが豫想地點には達してゐない、この天候ならば何

飛行艇二機
捜査に出動
天候回復すれば
各艦一齊に出動

【基隆電話】十三日迄可なり猛烈を極めた北部海上の季節風はその後漸次勢ひを減じたので午前八時四十五分能登呂艦載飛行艇二機は假定捜査區域における漂流物發見の爲三時間の豫定で同方面に向け

飛行し た、尚同九時から朝日において能登呂、敷波第二十五驅逐隊三艦の各艦長並に捜査班長山田大佐參集の上今後の捜査方針に關し内密に打合を行つた、尚午後の天候の模樣によつては或はそれら待機中の各艦は一齊に

出動の 事となるべく、沈沒艦の朝來緊張振りを見せた、沈沒艦の位置發見も遠くはないものと見られてゐる

飛行艇引返す
風速十米、雲低く
捜査困難のため

【基隆電話】十三日基隆を基地として第一回の空中捜査を行ふべく午前八時四十五分出發せる特務艦能登呂の飛行艇二機は午前十一時四十分歸來した、同艦飛行長香田英雄少佐は語る

先づ空中より漂流物の捜査を行ふべく出發したのであるが、風速十米以上、雲低く捜査困難で何ら得る所はなかつた、八十哩

この天氣では
作業は困難
小橋朝日艦長談

【基隆電話】特務艦朝日は日露戰爭時代の戰艦、今はすっかりグロテスクな姿に變つてゐた、同艦を訪へば何れも大錯綜の模樣を口々に語り合つてゐた、艦長小橋大佐は語る

遭難の報をうけた翌朝出動命令をうけ、同夜佐世保で準備を整へて七日朝出發、最初遭難現場に向ふことにしてゐた所

捜査の 情況を聞けばまだ本艦が行つても仕方がないらしいので豫定を變更基隆に向ふ途中手繰船が海底で何かひつかけたとの無電をうけ再びとつて返したのである、現場著は十二日朝九時頃、十一日夜より天候險惡となり到底作業が出來ぬので今ここに引返へして來たのであるが、消水食糧補給一切の準備を整へ待機する、この模樣なら作業は

困難で ある、併しあの位の水深なら潜水夫を入れる事は出來る、本艦は潜水艦引揚用に造つたものでまだ實驗をやつたことがないので今度の成績如何は今からどうかと云ふ事は出來ぬ

尚ほ同艦には職工八十名が乘込んでゐる、又小橋艦長は前安宅艦長として上海事變の際活躍した人である

臺比對抗水上
競技合宿練習

臺比對抗水上競技參加選手候補者の合宿練習は十二月二十九日より一月三日まで六日間臺中市市營水泳場で行はれる、選手宿泊所は臺中市寶町二ノ六藝妓館で、監督武田英人氏、指導者藝本狩撥氏、指導者補助小林次郎氏、選手二十二名で二十九日正午過までに宿泊所に集合することになつてゐるが關係者にして詳細不明の者は文教局内體育協會に問合されたし

前獨逸皇帝を
怪漢が狙ふ
拳銃を持つて忍入り
危い所で逮捕さる

【アムステルダム十二日發聯合】本日和蘭のドールンに在る前獨逸皇帝ウイルヘルム二世の邸所にピストルと大型ナイフを持つた怪漢が忍び込み危い所で發見逮捕された、怪漢は獨人で皇帝夫妻を狙つた事は確實だが氏名其他目下一切不明

蔣介石南京へ

【南京十三日發電通】蔣介石は十二日午後零時二十分軍艦永綏で歸京し嚴重な警戒裡に宋美齡夫人同伴下關に上陸、沿道の群衆の歡迎に帽子を振つて答へつつ中央軍官學校の官邸に入つたが、午後三時から官邸に國民政府各要人を招致し第三次全國會議に關し協議を遂げた、蔣介石は正月を南京で迎へ來春早々再び漢口に向ふ筈である

またもや網に
何か引懸る
北緯二十五度二十一 東經百二十二度二十一の地點で

【基隆電話】十三日午前七時基隆に歸港した林兼商店手繰船第十二金進丸は早朝遭難現場附近において同艦のものらしき備品用浮標一個を拾得したとて届け出たが、同船乘組員の語る所によれば遭難艦附近に沈艦が四隻あつたと、尚北緯二十五度二十一、東經百二十二度二十一の地點において網に何かひつかけた、漁船は第七、八の兩金進丸である

現行つても效果をそさめ得られぬので午後からの飛行は取止める豫定、明日天候回復すれば飛行する豫定である

日活の增築

カフェー日活では先般來大宴會場增築中の所愈竣功し十三日より開場することになつた、同會場は二階建で階下は待合所兼用となり休憩室、小集會室別室四室あり最新モダンの建築で電燈器具椅子等贅を盡してゐる、宴會は百人迄は引受けられ結婚披露宴には申分なき會場である

天氣概況（十三日）

本島は北東八米内外の疾風吹き北部と東部が曇り他は晴れて居ます

▲天氣豫報（十四日）

一區（北部）東の疾風曇後晴
二區（東部）北東の和風曇
三區（西部）北の和風晴
澎北地方　東の和風曇後晴

商況（十三日）

	十四日淡水		十四日基隆	
	干潮	滿潮	干潮	滿潮
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況

正米市況（前場）　蓬萊九和小弛み

▲二期蓬萊米

富	限中	限先
七、九〇	七、九四	八、〇九
	九七	一〇

▲二期九圓米

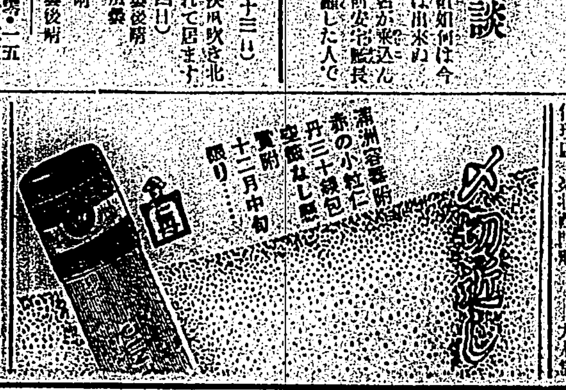
	十二月十日限	十二月十一日限	一月二日限
八、九四	八、九三	八、九一	[illegible]
九五	九五	九〇	
九六	九八	八七	

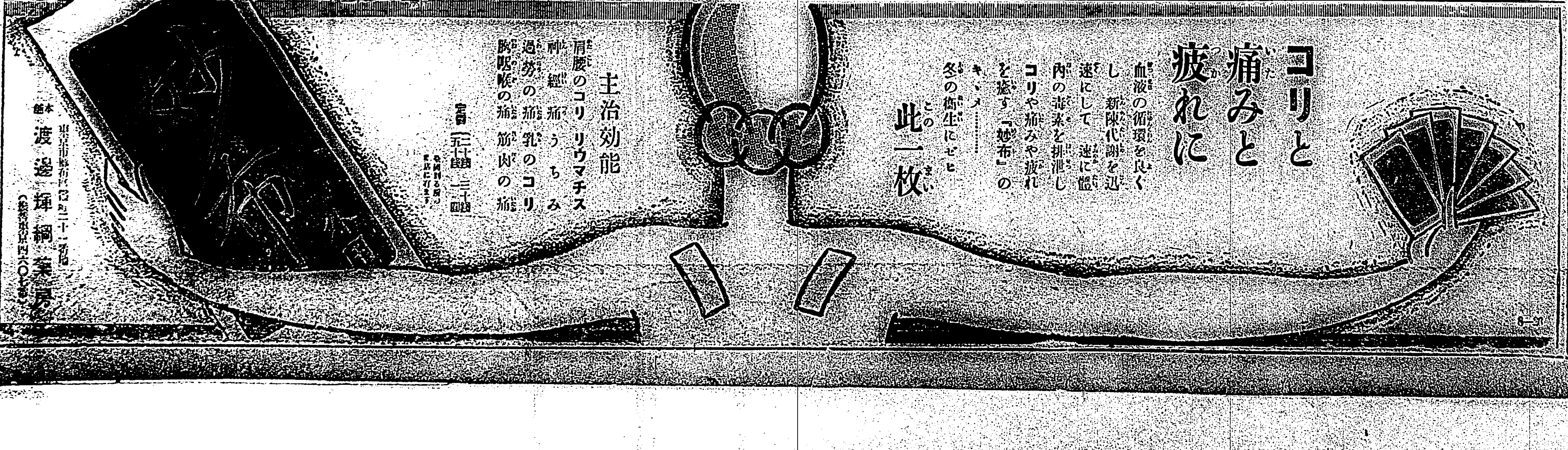
▲二期蓬萊米は昨後場氣配氣九合日朝米の收調を眺めて小弛み十二月限は[illegible]

新年雜誌到著
大附錄付紙數增大の新年雜誌は發賣の春を飾るべく新裝を凝して到著しました
●キング●日の出●講談倶樂部
●富士●講談雜誌●文藝倶樂部
●オール讀物●新青年●犯罪公論
●犯罪實話●少年倶樂部●譚海
●少女倶樂部●幼年倶樂部
●少女の友●日本の少年●ギャング
●モダン日本
新年號は賣切の恐あり早くお求め願ひます
臺北市榮町一丁目
電話二〇一・振替臺灣二三番
新高堂書店

父西村芳行儀急病ノ爲メ十二月十二日午後九時死去致候ニ付此段御知申上候
追テ告別式ハ十二月十四日午後二時ヨリ[illegible]ニ於テ執行仕候
十二月十三日
男　西村芳成
女　淺香貞次郎
井上好雄
親戚代表　蘆田良三郎

會葬御禮
男　謝　森
同　謝　全
同　謝賜福





續殘月譜 (67)

志乃田迪司作　清水三重三畫

會はぬ人（四）

その時、政十や、命作や、嘉さかが。
「へい、お帰りなさつたかな」
「旦那さま、御機嫌よう」
と挨拶に出た。
「おツ、みんな、御苦労をかけたちやな」
嘉衛が、にこ〜して云つた。
あの、にこ〜顔を、この妾へ。そして、おの甘い口を、此のおたしへ――。それだつたら、どんな苦しみだつてするものを――と、お谷は、ちら、と、嘉衛の顔を恨めしさうに偸み見た。
「旦那、江戸から、お客さまがちやつたぜ」
と政十が、云つた。
それと聞くと、一寸眉に小皺をよせた嘉衛が。
「さうかやつたさうな、今、お父さんから聞いてたところや」
「うん、その方がや」
と、こぼん〜とつぼかり庄右衛門は殴さうとして、ようとする嘉衛に。
「もうえゝ、もうえゝ」
と止めて。
「殴らつしやらぬは！」
と歎願するやうに云つた。
嘉衛は黙つて居る。
「立派な、お内儀さんも出來ての」
庄右衛門は嬉しさうに困るのだつた。
「わしは、てつきり、断られさつしやつたものとばかり思つとつた」
「ほんに――」
と、お妙が合槌を打つて。
「嘉衛さが八丁堀で刀を拍つて來てから、妙なことに、あの方のことばかりが気に掛かつて居たが、それが、どうぢやら、矢つ張り助ちやな、血は争へないものぢや。嬉しがつて見に行つてくれやしやつた」
嘉衛は、益々不快な顔をした。
「しかも、何ぢやらうぜ、あのお内儀さんのお妹さんが、お谷さと云ふぜ」
庄右衛門、嬉しさうに云ふ。
「さうぢや、瓜二つぢや」
お妙までが、にこ〜だ。
お谷は、知らぬ間に、こそ〜と次の間の、暗がりへと去つて行つた。
「惜かつた、も少し早いと會へたのになあ、折角、忙しい旅に寄つて貰つたのに――」
庄右衛門の、泪傚するのに、嘉衛へ縋ねたやうに、嘉衛は。
「誰さ、誰ぢや、おいでになつた方は？」
「始めの人はな」
嘉さは、ほつり〜した口調で。
「嘉衛さの伯父さんとか云つた」
「伯父さん？」
鸚鵡返しに云つて嘉衛は、も一度、意外さうに。
「伯父さん！」
と口の中で呟いた。
「それ〜、そなたが乗てられてあつた頃ぢや、わざ〜後から來て下さつてさ、其の父の名を明かして、私達から、旅費と路銀とを貰つて行つた方ぢや、喜ばさつしやい、御無事ぢやぜ」
お妙が膝進ませて云つた。
「判らん！」
嘉衛は、不快さうに云つた。
「さう〜――政三さんと云つたぜ」
「あツ」
嘉衛は、それで思ひ出した。
「なあに、今日も一人、お江戸から來さつしやつたぜ、これも珍らしい人ぢや」
政十が、のこ〜出て云つた。

室話 辨慶の少年時代

◇…泉　豊…◇

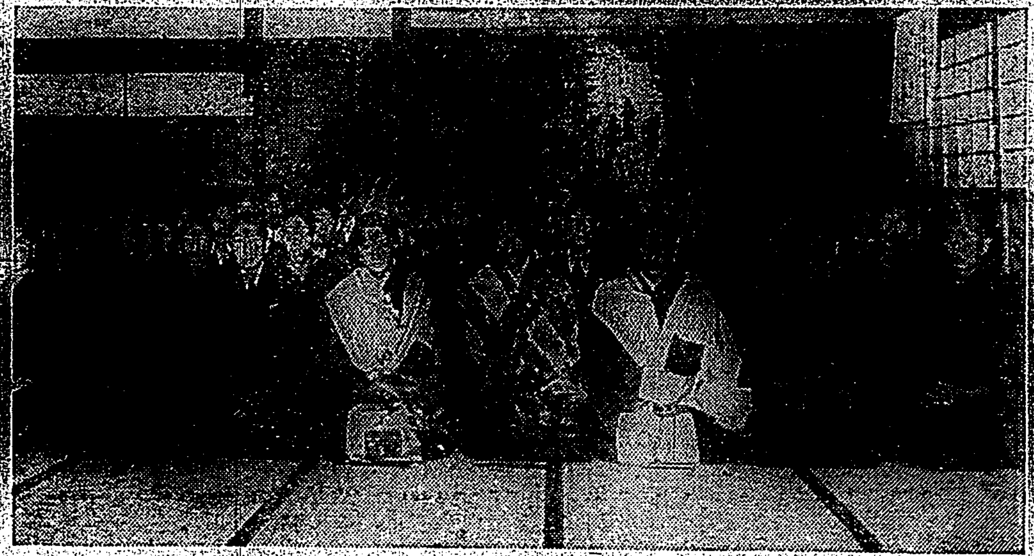
「顔はこんな怖いものですが、どうやら心は怜悧らしうございますどうぞお師匠さんのお力で**本の一冊**も讀めるやうにしてやつて下さいませ」
弁慶の鬼若は、叔母さんの山井の三位の奥方の傍で小さくなつて畏りながら、不平さうにきいて居りました。弁慶は生れながらのこはい顔ですからその名も鬼若とつけられてゐました。かうして鬼若は叡山の僧正さんの許へつれて來られて、讀み書きを習はされました。丁度六つの時であります。元來生れた時から人並はづれた**體が大き**い上に學問もよく出來ますが、大のいたづら者です。毎日小坊主共を集めては腕押しをする、くび引きをする、相撲をとる、そんなことばかりして遊んでゐます。外の坊さん達は、これを僧正さんに訴へ出ましたので、鬼若は僧正さんに叱られます。すると、鬼若は
「告げ口をした奴は誰だ？卑怯な奴だ」
叩き破る イヤモウ亂暴至極。らさるなしといふが早いか、その人のところへとんで行つて襖をけやぶる、障子を叩き破るといふ有様です。
こんな次第ですから、お山中のお坊さんは我まんしきれず、三百人が徒黨を組んでぞろ〜と京都の御所へ訴へ出ました。鬼若はみんなからきらはれてしまつたので、どこかへ出て行つてしまはうと心をきめました。
「だが、このまゝの恰好では、どこへ行つても**餓鬼大將**の鬼若と知れるから、相手にしてくれる者もあるまい、一そう頭髪をグリ〜坊主にして坊さんになつて出かけやう」
弁慶の鬼若は、その頃はまだ、體は大きくても少年でしたから、振袖に袴をはいてお稚子さんの姿をしてゐました。それがお法衣と剃刀とを、どこで用意したかもつて來ると、自分でゴリ〜と剃り出して、たうとうお坊さんの姿になりました。
「わしは武藏坊弁慶と名乘らう、これは**強さうな**名でいいわい」
と、鬼若はすぐに叡山を下つてしまひました。それから播磨の書寫山といふ諸國の修業者が大勢あつまつて學問をしてゐる所へ行くのですが、それはこんど又お話しいたしませう（をはり）

ロイドの素顔

一年一本主義のロイドが「足が第一」以來暫らく沈默を續けて居りましたが、二年ぶりに「ロイドの活動狂」を作り上げました。ロイドらしいロイド映畫ですが、正月中旬にはやばやと臺北にも上映されると言ふから樂しみにして待ちませう。

軍部方面に野口氏の口演

新日本國防青年會主催の滿洲事變浪曲口演大會一行の野口一郎氏は臺北有志座談會、臺北市青年訓練所職員會等に於て數回浪曲「北國の少年」の寄附口演を為したが十一月には北投偕行社に於て阿部軍司令官、外山參謀長、臺北守備隊司令官清水參謀長等臺北陸軍の首腦を中心とする臺北陸軍會の為に「滿洲の花古賀聯隊長」を口演し大喝采を博した、更に臺北第一、第二、臺北山砲隊、臺北分會等に於ても口演する由



公開欄

本欄は讀者の自由發表の機關▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係に一任あり

慘たる逆轉手　試驗地獄

敗殘生

◇近代世相を吹き捲くる殺人的不景氣の旋風は、我等無產階級をして飢餓線上に亂舞せしめ、人間としての特權を剥奪してしまつた。深刻なる就職難の嵐は生への渇望に耐へ我等は未曾有の窮に瀕されてゐる。そして最後の手段として我等は祖先傳來の田地を賣り拂ひ又妻子までも他人の手に渡して唯一の望み運轉手試驗に最後の運命をトせんとしなければならぬ哀れな境遇に置かれてゐる
◇同じ人間に生れて妻子を他人に渡す意氣地なきもの？と世間の皆樣の譏りを免れかれないが、それは僞らざる我等の肝膽より迸る眞實の告白であることを御諒承下さい斯の如く涙を拂つて出來得た僅かの金に我等は辛じて講習所を終へることが出來る十一月三日春の海に帆を孕んだ思ひで圓山グランドの試驗場に臨んだ、試驗官の合圖に苦惱る胸の鼓動を押へながらスタートを切つた
◇終回曲折のコースも血の滲む苦心で通り抜けて今まさに三尺先の出口に出でんとする瞬間唯一の望み我が希望と光明の灯は一瞬にして粉碎されてしまつたのだ過去三ヶ年間の努力も希望も凡べては深い〜奈落のドン底に蹴り落されてしまつたのだ、嗚呼何たる悲慘ぞ！田地と妻子を賣り拂つた代價もただ二秒間の爲に永遠に消えてしまつた試驗官に血と涙ありや、法規の然らしむるとは云へ二秒間の
◇受驗者は果して出來ないものか志操々な無產階級で明日への一片のパンに飢ゑてゐる事を頭に置いて頂き度い私は決して不平を云ふものではない、私は自分の技倆の足らざるを恥ぢると共に試驗官に對して試驗に先だち受驗者の生活問題を調査し二三の猶豫を與へて貰ひたいものである

編者白す 受驗者の家庭生活まで考慮して試驗官は試驗するのではないその點でこの論は通らないが斯ういふ事實もあるといふ事を參考として一般に考へて貰ふために此の一文を特に採つた

珍らしい蝿供養會

施主は今津蝿取博士

毎年家畜及び農作物の害蟲驅除に犠牲にされる人類の爲めに今津化學研究所長今津博士は蝿の不斷の苦心研究を重ねイマヅ製品を發明し之等害蟲の命を顧慮す努ひひつゝある、この蝿を弔ふ爲十二月四日午後一時より大阪市北區曽根崎新地の蝿供養を營んだ、參集者は名士實業家等約八十名、式は圓光寺安迎院主の導師に始まり、施主今津博士は祭壇に安置せる巨大な蝿の模型を前にして弔文を朗讀し有志の燒香等あり、式後別席に於て宴を共にした、時節柄珍らしい催しであつた（寫眞は蝿供養式場）

臺日俚謠

選者、何段　無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△今日の入船荷は揚荷で明日はお米を積んで出る　臺北　一舟
△雨の淋しい音聞きや悲しい山の紅葉の散る頃は　臺北　伊地知
△山の紅葉もいつしか褪せて妾の心も寒くなる　基隆　羽衣
△何んと言はりよと咲くだけ咲いて花が實となる秋ぢやもの　臺北　非熊
◯要ところか知ら〜べて居も冷たい枯れ芒　周芳　芳郎
（評）世の中は寶前です　追加吟
◇御題選に浮かない顔を二つ並べて一時間　如狂

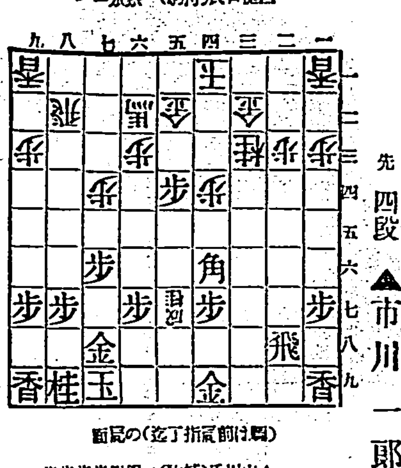
新刊紹介

一家一枚は備へよ　正確な世界地圖
雜誌キングが新年號の附録四種の中に「最新世界大地圖」をつけてゐるが、これは地圖界の最高權威文部省の檢定主任の山崎氏が身魂を打込んで監修したもので、一切新しく綿密な新しいもので、これこそ「最新」の名に値するものだ

へ世界公論（十二月號）内容の豐富なることは寔くべきものがある「聯盟總會と日本の進路」竹山識「リットン報告書の論理的矛盾を指摘す」鈴木三郎、「滿洲に於ける獨立と歐米の偏見」松本忠雄、「軍備會議の犠牲」クラー「滿洲に於ける世界戰爭の危險」デンネット等は時宜柄必讀の文字であり「ファッショ運動の民族的特色」布施辰治、「太平洋問題の過去及將來」佐伯好郎「ヒットラーの印象」百々巳之助「後藤内閣と犬養内閣」、「宇垣と共一黨の策動」X・Y・Z等々を始め一として如何なる小論讀も必ず讀者を滿足せしめずにはおかないと云つて過言ではあるまい（三十五錢、東京市京橋區銀座一ノ六晋川ビル世界公論社）

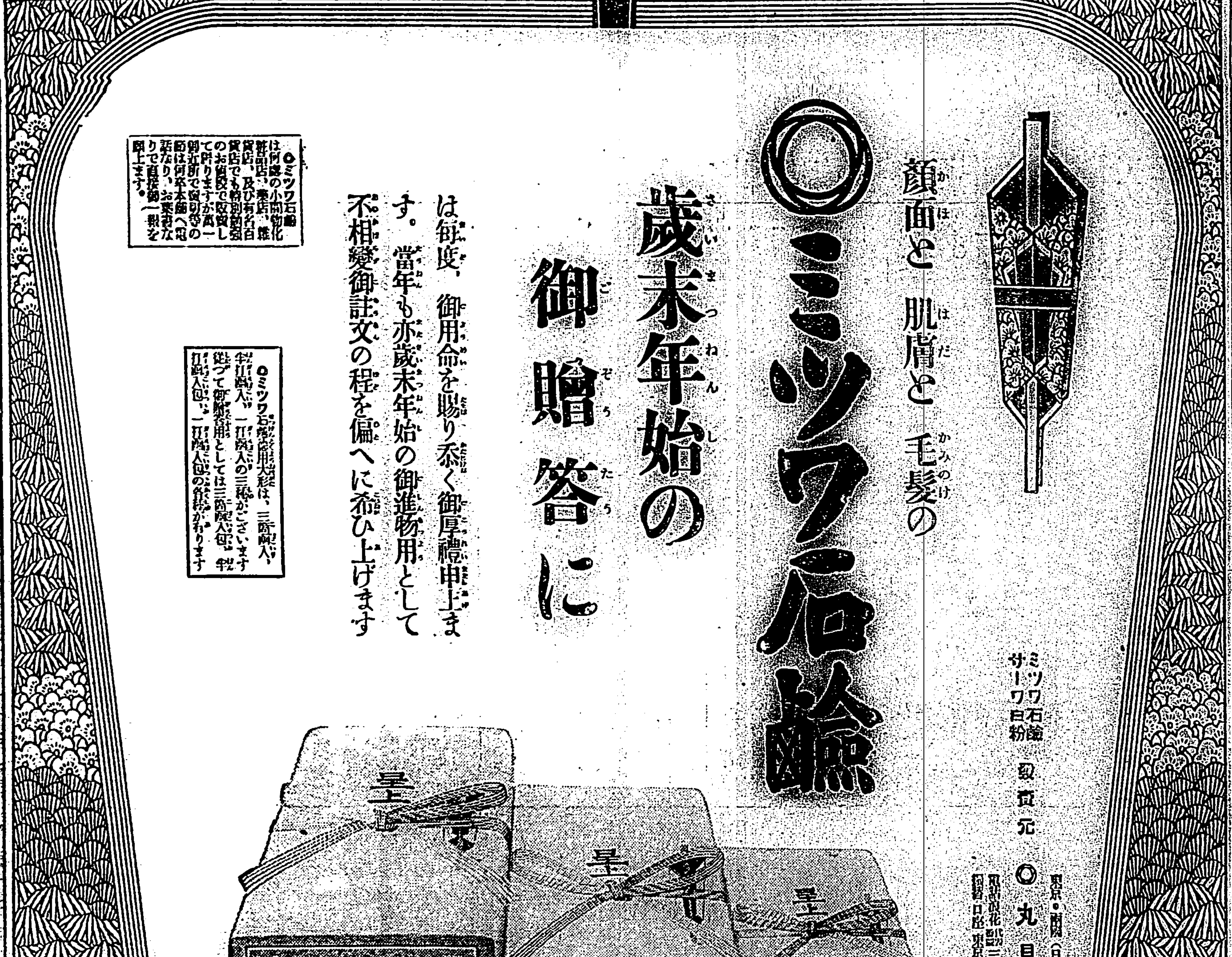
名家臨時手合將棋（其七）

平手　四段　△樋口義雄
先　四段　▲市川一郎



△八五飛▲五七角△七三馬▲四六桂△四五桂△六六角△五七桂成▲三三銀

▲樋口四段曰く　八五飛は六八銀と打込みたかつたが同飛同成桂同玉で私の方が後手となる憂三枚に桂を持たしてはいけないでせう
▲市川四段曰く　敵の八五飛の出は嫌な味が殘つて閉口した私は六八銀と打込まれる變化のみを考へて迎いたは讀みの足りない為である
▲樋口四段曰く　七三馬は五三銀と打込まれても大した危險がないので馬を充分に使はないと輕く進んでは却つて指切となる懼れがある
▲市川四段曰く　三四歩は五七銀成と角を取られても三三歩成同金三四歩の順に攻めれば相當面白い心算であつた
▲樋口四段曰く　五七桂成は四七銀成でも四六馬の出は喜いてゐるが桂の效くが敵玉に強く利きませう
▲大崎八段講評　後手七三馬に順序よく攻めに利かして當を得て居る決戰時には有力な武器を用ゐる工夫が必要である先手四六桂は俺迄飛を利かして三筋を攻める順を狙つて居るがよろしくなかつた一八飛と浮つて辛抱すべきである



臺日案内
書籍　大阪屋書店
藥種商
醫院　小林醫院
内地土產　ボンカンとシヤボン
寫眞　X光線フイルム
カメラ高價買受
カメラ交換仲介
岡田寫眞器
高等理髮　江上理髮館
ラヂオ器械　高砂無線商會
履物
旅館　北投溫泉櫻川館
陶器　共榮商會
陶器　松尾陶器店
雜件　ベニヤ板
特許商標　岸喜鑑
カラ木炭
洋式帳簿と綸絹
時計
名刺　蝶印
蓄音器　各社レコード卸　大五商店
職業
花札トランプ　優秀品!!　製造直賣　カタログ進呈　松井天狗堂
廣告は成功の近道なり

漢文臺灣日日新報

委員會分兩派或釀成大事
大國斡旋日華和協
小國反對滿洲國承認

十二日壽府電。十九國委員會。至明確會之次第。及決定滿洲國承認與否之間。不望美國參加。且蘇俄亦暗諾未參加。十九國委員。自分二派。即一以英。法。意爲主。十九國委員會。不提出決議案。其他一切。一路斡旋日華兩國和協。二爲西班牙。愛蘭。捷克。諸國。主張聯盟宜採擇從報告書中第一章。乃至第八章歷史敘述。且闡明反對滿洲國承認之事。形勢極混沌複雜。釀成如何事態。難以逆料云。

十九國委員會開
議事一切祕密

十二日壽府電。十九國委員會。十二日午後三時四十二分。(臺灣時間十二日午後十時四十二分)開於聯盟事務局一階C室。出席者十九國。各有二名(代表一名書記官一名)共三十八名。與事務總長。及速記者四名。翻譯係二名。計四十五名。議事一切祕密。稍超祕密會議云。

十九國委員會
擬草決議案早報告

十二日壽府電。十九國委員會。決定將組五國小委員會。起草決議案。務速報告十九國委員會。午後六時十五分(臺灣時間十三日午前一時十五分)散會。重要出席者如左。

法國公使。英國外相。德國公使。愛蘭邁相。西班牙外相。

招請美俄會無反對
事實與確定同

十二日壽府電。爲日華問題解決計。和協委員會。招美俄兩國之件。小委員會。合正式決定。十九國委員會。無一人反對。事實上。已如確定云。

英法等五國
組小委員會
附託一切

十二日壽府電。十九國委員會。設英國。法國。瑞西。捷克。西班牙。五國小委員會。決定附託日華紛爭解決所關一切云。

期米暴落
島米稍跌

十二日後期四節。大阪期米二十六圓。五、六節。即落四十丁。十三朝株式警戒人氣濃厚。東新短期二百圓。視前日已落八圓。天新赤落五七圓。各地期米軟化。大阪五節二十五圓四十錢。自昨日天非。急落六十丁。八節四十八錢。九時頃二十限回糴。咱八圓八十二錢。比前日低落二十錢。十時過人氣甚強。又起至九十錢內外。玄白日尚加臈萊會占實。杉原占實。兩移出商對戰。故杉原於十二日後場以來。兩次買墳。故十三朝人氣尚強。在庫米蓬萊三萬四千餘袋。同糯六萬三百餘袋。到著三百五車。米價再騰。產地土壙間。極力調製。月半後米必驟出。一面內地已買收百萬袋。同糯似契約米交給略畢。

中外要電

觀兵式指揮官發表

東京消息。昭和八年陸軍始觀兵式。諸兵指揮官發表如左。

陸軍中將 木原清

詔爲昭和八年陸軍始觀兵式諸兵指揮官

陸軍少將 澁谷伊之彥

詔爲同諸兵參謀長

山階宮獎勵航空術

山階宮武彥王殿下。昔留心於航空問題。此回乘豫備役編入之別。爲獎勵海軍航空術。以金二千圓下賜海軍云。

松岡代表訪俄代表

壽府消息。松岡代表。十二日午後五時半。訪問蘇俄外務人民委員長李特麥路氏。謝其滯在俄都之歡待。且協議俄國和協委員會參加問題。及日俄間各種重要問題云。

松平代表會美代表

松平軍縮代表。十二日午後與美國軍縮全權委員戴維士氏會談小時。戴氏報告軍縮所關情勢云。

英首相自壽府歸英

倫敦消息。英首相馬克唐氏。十二日午後三時五十二分自壽府歸英云。

蔣介石氏夫妻入寧

南京消息。蔣介石氏。十二日午後零時二十分。乘軍艦永綏歸京。嚴重警戒中。與宋美齡夫人。同上陸下關。沿道群集歡迎。蔣氏答禮。以入中央軍官學校官邸。午後三時。招國府各要人。協議第三次全體會議所關事宜。此行合在南京迎春來春。匆々再赴漢口云。

國府財政部術燒失

十二日午前十時五分。財政部內電室發火。無電室公信室。祕書室等一概及重要書類。一齊烏有。原因火爐發火。損害似甚大云。

美日瀘水起廿一仙

紐育消息。去十二日美日瀘水。續起三十一仙四分一。爲二十一弗六仙四分一云。

中俄國交回復條件
提供滿洲利益

十二日壽府電。蘇俄外交人民委員長李特麥路氏。與中國代表顏惠慶氏。中俄國交回復所關文書。經蘇俄泰士通信社員羅務氏手。揭出聯盟事務局記者室揭示板。聯盟役員。稱聯盟難允揭示之文書。登時撤回沒收。知其內容者。不過合同路透聯合通信社外。二三社。諸記者抗議。事務局絕對不許揭示。據受諸羅氏所寫。中俄國交回復運動。顏惠慶氏所熱望。其交換條件。提議滿洲國所關重大利益。提供蘇俄云。

爲第三天非也云。

臺南州郡市
商工主任會議

臺南州當局主催之州下郡市商工主任事務磋商會。如既報於去十二朝九時。開於州署會議室。磋會者川村內務部長。劉勸業課長。州商工係員。並郡市商工主任十二名。先由川村內務部長訓示後。劉勸業課長爲議長。進行協議事項。以其一、欲總代會制度一定。乃就其實行方法時期。爲之協議。近年移入指示事項。二、貸付金整理所關時散會。十三朝起繼續開會。是日有聽取事項四。注意事項二。希望事項一。研究事項一。各欲附議云。

晚米標準
查定發表

總督府米穀檢查所。去十日開二期標準米查定會。十二日決定發表如左。

(一)蓬萊白米
一等 基隆出張所陸三號 斗南產
二等 臺北出張所六十五號 臺北市大安
三等 基隆出張所四二號 宜蘭郡

(承續行)三等 高雄出張所四二號 鳳山郡

(二)長粳玄米
一等 旗山派出所蓬萊占 旗山街
二等 嘉義出張所天來種 曾文郡
三等 高雄出張所蓬萊占 高雄市

(三)長糯玄米
一等 嘉義出張所鳳牙種 嘉義郡
二等 高雄出張所秋披 岡山郡
三等 屏東出張所白殼糯 屏東郡

內湖青年團
社會奉仕作業

七星郡內湖青年團。此回引受內湖庄內港墘至視頭道路擴張工事。自月十日興工。每日團員約三十四五名。爭先出役。豫定至來二十日完成。該庄民老幼聞之。皆感激其義舉云。

中俄國交正式開始
李顏兩氏文書交換
即時發生效力

十二日壽府電。蘇俄外務人民委員長李特麥路氏。與中國代表顏惠慶氏。發表中俄國交正式開始文書。十二日午後四時交換。即時發生效力云。

顏中國代表慫慂俄人
參加委員會
俄國事情艱難

十二日壽府電。顏中國代表。十二日朝。會蘇俄外務人民委員長李特麥路氏。慫慂之參加委員會。李氏答以俄國參加艱難之事情。但言委員會或請參加。其所拒絕之事。却非決定。次就中俄國交回復問題。交換意見云。

壽府中俄代表協定成立
聯盟方面視中俄今日舉動
爲帝國一大打擊

十二日壽府特電。中俄國交回復。及滿洲所關。中俄兩國間。作成協定。其內容如何。消息通。料有種々。假令莫斯科政府。訓令在滿俄國領事。提出信任狀於南京政府。俄國或不將迄今態度開回。一面或俄國令在滿領事。默認滿洲國。則中國於國交回復。務以同意、總之、聯盟方面。視今日中俄之行動。在期待俄國援助之日本。宛然青天霹靂。一大打擊云。

臺灣電力外債對策
給利之重壓已除

十二日大阪本社特電。因瀧水暴落之外債給利問題。大藏省適用資本逃避防止法第三條。創設外債評價委員會。故五大電力外債之給利。因政府助力。借受外債。始見解決曙光。及東拓。亦謀救給利之苦。五大電力以外之臺灣電力。臺灣電力對策。與五大電力有異。其法如左。

一、十月臺電松木社長。南宇賀。宏遠三重役上京。著手解決。求拓務。大藏。遞信各省諒解。其方針即一。同社外債二千五百八十萬弗。利子五分五厘。平價須二百五十萬圓。因暴落至二十弗。故差損約四百萬圓。大藏省外債評價委員會機能。難以期待。當社對策。以所有資金及經費節約。填補三百萬圓。其餘百萬圓。作造築費增加而支辦。二、昭和九年建設完了後。因係營業期。四百萬圓之差損。現實打擊。其解決策。欲求政府助力。又依外債評價委員會斡旋。買入而償却之。以圖給利減少。

新莊樂生院
皇太后賜金傳達式
聞中川總督亦欲臨場

新莊樂生院。癩病療養所患者。前蒙皇太后陛下。慈仁下賜恩賜金一千圓。以爲慰安之費。月十二日在總督府拜受。同院長上川博士。更定本月十四日(水曜日)午前十時。在同院舉傳達式。聞是日中川總督。亦欲臨場。式之次第如左。

一、患者職員來賓等。各一同入場。開式。合唱國歌。院長式辭。對患者代表授與御下賜金(同時頒與紀念菓子果物手拭而其現品則于式後分配之)總督告辭。來賓祝辭。患者代表答辭。後閉式。

本社三峽取次
讀者開運福引

本報三峽取次店。(區域即爲致樹林三峽庄一圓)例年新正。對讀者催贈呈本社特製手巾。本年爲優待讀家。廢止手巾。改爲左記等級。獨立福引。訂正月二日。午前十時。在三峽取次店抽籤。其祝開運。

一等	一本
二等	二本
三等	二本
四等	五本

商工信組
得月賦償還
按年內開辦

既報臺北市役所。欲開中小商工業者金融之途。要設臺北商工信用組合。客月三十日。開發起人會。決定創設。即由中村市勸業課長之手。從事準備。九日向知事提出認可申請書。其前日中村課長。已對州勸業課說明其內容。十日果蒙認可。其第一年計畫。組合員一千人。口數五千。不行配當。第二年組合員增募三百人。口數增一千口。配當六分。一口五圓。每人五口。第一回繳入一圓以上。得二萬五千圓。第二回每月末納一圓以上。貸付期間一年以內。得以月賦償還。一人最高限度三百圓。金利信用二錢八厘。擔保二錢五厘。貯金利子一錢六厘。由銀行借入最高限度

臺北商工信組
創立總會

既報臺北商工信用組合。經去十日蒙州知事認可設立。即於中村市勸業課長之手。準備開設。十三日午前十時。在市勸業課。開理事會。同日午後四時。欲在鐵道旅館。開創立總會。第一回繳資。每口二圓。其餘三圓。分作三個月間納清。貯金利子。初按日步一錢六厘。恐影響於庶民信用組合。故改爲一錢五厘。組合事務所。欲置於市勸業課內云。

基隆漁業界好轉
漁獲額減價起四成
本年旗魚船按八十隻

基隆漁業界。受一般物價向上。漸見好轉。本年度漁獲額。比前年同期雖減少。然價格暴騰約四成。目下按近年末。移出內地頻增。豫想價格更昂。基隆方面漁船三十隻。現於東海岸。即花蓮港。新港間漁場。從事旗、鮪魚業。其成績每航海。漁獲額十貫至十二貫。此皆起水基隆。移出內地方面。又例年于本月中旬彭佳嶼附近。盛就獲之旗魚。本年因天氣關係。似須遲至下旬。願基隆漁業界。若入旗魚期。當嘗見漁船活動。本季總出漁船。按八十餘隻云。

信魚殺到
村民爭捕口角
鳳郡警官出動

鳳山郡下鳳鼻頭及中坑門二部落民。去十日午後二時頃。在附近海面。發見信魚數萬成群。雙方急速準備往捕。紛爭中。致成口角。勢將用武。當地警官聞報。恐釀成意外問題。即報告于鳳山郡警察課。有坂口警部。偕警官數名。乘自動車。急往現場。取調後。由坂口警部加以說諭。後將問題之中心者。召入郡街。再由西岡司法主任說諭後。釋放歸宅。

臺中州協議會初日
質問取締人身賣買方針
島人兒童就學率

臺中州協議會。去十二日午前九時開于州會議室。一同著席。竹下知事。就附議明年度豫算案。定例編成豫算大綱。詳細說明。次中田內務部長。說明豫算案各款項目。一時間休憩。逐條說明內容。正午休憩。午後一時再開。由森部氏問教育界不祥問題。山口參與。答以當局對教職員團人格識見向上。努力使今後。不再發生。又安田氏就本島人之人身賣買事件質問。以現在全島中一時間實。質問取締方針。坂口參與答以若有事實。一依法律嚴重取締。黃朝清氏就本島人子弟教育。希望觀八年度公學校就學率狀況。欲得與內地人子弟同一。向要六十餘年後。如斯遲々不進。宜實行市街庄增稅。普增加公學校兒童就學率。山口參與。答以欲與義務教育同一就學率實現。以現在全本中叶豫算額。用于該方面。尚不足。此事想督府。正講究適宜方法。最近侵入臺中市問題疾。北形跡歴然。而州衛生當局。極力否認。其存意何在。希舉實證。安達參與。答以觀全州下。本年度瘧疾巢窟之武界其他二三處。皆見猖獗。實施防遏諸局。患者數。仍有增加趨勢。頗感遺憾。今後更欲努力防遏。又如左云。氏。聞近來公學校教職員本島人教員漸減。內地人有增加趨勢。其原因如何。山口參與。答以公學校教員。本島人六成。內地人四成。以國語普及與國民精神涵養。和內臺人各半數。較爲適宜。然無固執方針。小室氏。動議本日於此散會如何。於是全員無有異議。下午四時半散會。十二日午前九時續開云。

岡山體育支會
發會後庭球戰
橋子糖勝

岡山郡依臺灣體育協會趣旨。創立高雄支部岡山分會。去十一日午前九時。在岡山公學校講堂。舉發會式。故開創立第一回總會。是日會員贊助員。及來賓共二百四十餘名列席。十時過。舉即移入庭球爭覇戰。出演團爲郡下各庄教育團體庄職員。及橋子頭製糖所員選手等。共十二團。至午後一時半頃。爲岡山團對大茶團之最後決戰。結局四對二。岡山團獲勝。畢旋造于同校廣庭舉秋式野球戰。即教育團對橋子頭製糖所團。至薄暮以十八對十六。橋子頭製糖所團優勝。山豐滯會長。授與優勝旗於盛況裡散會。

赴村落觀戲夜深歸途
被用獅陣武器毆傷
兇手十數名關係誤認

斗六街人王國性。年二十六。同盧明山年二十五。右兩人去五日。赴去斗六街約十町餘之黃厝林子頭看戲。至午後十一時頃戲畢。欲歸斗六。行至番子溝路時。忽由田岸下跳出北溪。崙公庄人賴許傳外十數名。不分黑白。用獅陣用之鐵尺。刀等武器將兩人亂打。致二人皆負傷。受中川公醫治療。王診斷二十五日間。盧明山診斷十日間。王于去九日已提出傷告。訴于當局。聞明山亦提出。聞其原因。爲被怨欲毆打他人。兩人被誤認。演出李代桃僵之晦氣云。

宜蘭商工會
改造詳報

宜蘭商工會改造問題。互數年間懸案未決。至六日由委員會。磋商結果。決議解散事。已如所報。宜蘭信用組合欲副一般商工業者希望。依役員決議。並得宜蘭建築組合理事者之贊成。自秋季經設立日本實業協會。由黃再壽。吳阿耀。石錦建。諸氏起草得成案。去九日開創立磋商會。當議一決。關此實業協會。初內地人一邊。似有誤解爲島人本位。單獨組織。不容內地人加入者。一時雖有二三議論。然由提案者黃再壽。詳細說明主旨。闡明組織方法。始得理解。決定於本年舊冬後。擬開發會式。此間創立事務。業經由宜蘭信用組合專務理事吳阿耀氏。籌備就緒。雖未發會。其實業協會。組織。擬擬成就。爲遂重內臺融和。及委員會意見。以共存共榮爲大綱。得小野塾長文店長助力。對商工業者。大勸誘加入。促進實現。北部臺島街當地實業之發達。資來秋於宜蘭將開之全島產業大會之後援機關。有贊同本會主旨者。盡可及早辭明入會云。

燒失住家一棟

高雄州旗山郡內門庄內埔八七○番地。蕭生財宅。去十一日午後一時半發火。燒失住家一棟。原因調查中。

自取其拘

嘉義驛構內塚田正吉設自動電機販賣香水。其香水每一本十錢。則香水一本銅貨投入。如將十錢白銅貨投入。則香水一本自動而出。最近每日有投入五厘銅貨十數個。賣主注意及之。十日午後六時二十分頃。在現場發見投入五厘銅貨。即新竹州大溪

臺北州下二陳情團
同日訪中瀨知事
淡水鶯歌其他代表

中瀨臺北州知事。十二日朝來。與陳情團會見。頗形忙碌。首由淡水街長多田榮吉氏外三君。因前此淡水街。關淡水驛改築汽動車至北投者。延長至淡水。對州陳情。而州則通局交涉。而交通局亦以好意回答。立將情通知淡水。同街有力者大喜。是日爲鳴謝。並就小公學校改築。及市區計畫。其他淡水街發展陳情。然後再赴交通局陳情。次爲臨濟寺妙心寺派布教監督高林玄寶。安川文秀兩師。就北投寺宇敗地。爲鶯州有地。被命徒退。陳情爲現狀維持。又午後一時半。海山郡鶯歌庄代表五名。爲庄長問題。連袂而來。先會玉手地方課長。次訪知事。北陳情要旨。鶯庄長陳阿玉氏。于昭和四年一月十二日就任。爾來庄政。續紛糾。來年一月十二日滿任。望于庄內。選任有爲人物云。

大安興農倡和
水稻多穫競作

大甲郡興農倡和會。由大安庄支部主催業佃共同水稻多穫競作陳列會。定十四日午前九時。開於大安公學校。順對優良受賞者舉發賞授與式。

臺北州龍潭庄龍潭人現住嘉義市元町張善從。年三十二。目下被警察署拘往訊問中云。

標客乘妓醉
奪其金器

既報嘉義市西門町遊廓粉玉樓藝妓啟爲氏文草。年十七。別名金圓。去七日夜被酒熟睡中。被波夜客劫去金器逃走。即由嘉義署各刑事。活動搜查中。至十二日始探知犯人。爲同市北門町人林張耀。年二十一。逐捕入司法室留置訊問中云。

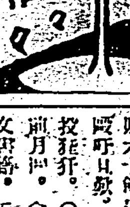
瑞芳

設校友會

瑞芳庄瑞芳公學校。前浦島登校長時代。設一校友會。及至本年四月。校長更迭。新校長。爲北島靜雄氏。去十一日午前九時頃起。現由瑞芳劉商助役。爲發起代表。發東招集地方官紳。及關係者。在東和商行會議室。開保護者會。選出最高幹部役員。是日出席者。宮川新庄長。佐伯局長。黃公略。其他有力者二十餘名。討議會則。並實施細則。先定宮川庄長。北島校長。佐伯局長。黃則武諸氏爲顧問。劉商助役爲會長。張銘超氏王桃富氏爲副會長。按來春二月中。欲開創立發會。自來年度初。欲實施之。至正午。一同在劉助役宅。午餐散會。

交通安全

瑞芳庄瑞芳警察官吏派出所交通安全



牛灶不可入。如水田入陳某。去二十二夜。被酒入揭七十島家。欲使某婦與其。七十島睡其大醉不肯。強則反觸其怒。被逐出也。(太不自重)某巡警逐中。不見報。

臺南

豫算續報

臺南州來年度之豫算。業已編成。付諸印刷。定來十九二十兩日。開州協議會諮詢。當年度豫算總額。計百二十六萬餘圓。較本年度當初豫算。增多三十六萬圓。就中將充用於土木事業費之借債十五萬圓。亦核入於是云。

煙草恒缺

專賣局臺南支局轄內各煙草仲賣。自本年來。患思敷島之種類。銷售無已。較諸往年。增加有五成。然因當局供給不充。故自數月前。即時告缺。本月已入需用時期。而供給猶如故。且次所到無多。求過於供。而小賣以該種缺乏之故。凡逢出賣時。爭加搜求。以故諸仲賣。頗感爲難云。

杳照產組

臺南州糖業課。對於州下各產業組合之營業狀況。時爲關心。力圖其發達。且自本年起。施行每年監查業務。須先行編成豫算。限其於每年十二月二十日。提出於監督官廳。應其適宜爲之指導而已。如有不合之處。將令其修正云。

姻六十餘串。二人逃無錢。被毆呼口數。似非刑外刑。甚矣投賽。(泼燙夫不不鳴)即入前月間。會對內埔某藝妓店。往文某錯。近四團。是可金張替。

大屯

擴張道路

大屯郡烏日庄役場。爲由烏日至喀哩之道路過狹(三間)。將行擴張(四間)。長約二里。去九日午前中。邀各保正與關係者。懇談一切。由十三日起測定實地。十五日起著手擴張。夫役皆由保甲民負擔。

象碁實戰

霧峰象棋名家。鹿港何文讚。施爾錫諸氏。數日前聯袂來訪霧峰林獻堂氏。相與實戰數日。去九日特邀南投吳宗敬。吳維岳二氏。加入戰陣。連戰兩夜。互有勝負。

土曜講演

霧峰一新會。設有土曜講座。每逢土曜必有通俗講演。去十日夜。又開於青年會館。講演者爲林猷堂與其夫人楊氏水心二氏。林猷堂氏講社會本事之精神。楊水心氏講婦人與文化云。

七日(十二日)學校大宣傳行列。川之樂隊。行列。因…郡下市…合…所附道和間今大…局之吝照…於適來各…利。因…展。合業務陷之窮…港業。當北…者。將…利員之…爲自治的公共團體。…上之成計謀成。不特使…行。且…示一般組員。以…之公正。是…實行後。…絕弊端。而…局亦可…前之…查云。

會文

青團修養

曾文郡當局。爲期轄下各庄青年團之修養。與產業習慣改良。定自十三日起一日間。於山頭六甲小學校。集郡下中堅青年三十名。開講習會。該講習科目。自治、庄自治。產業改良。小作慣行。青年訓練等。講師由小笠原郡守。田原務課長。平井視學。數郡職員擔任。此外有山根氏之料外講話云。

捐出旅費

曾文郡下麻豆…去十一日於麻豆界行…參加檢閱者。例有旅費之支給。均自負擔。以時局非大之秋。因防需費。乃將所給旅費百二十餘圓。願捐充爲兵器充實資金。立託麻豆北丁團長爲總代。請郡當局。轉爲乘申於軍部云。

課稅街長

曾文郡麻豆街長葭刈友吉氏。自長該街以來。懇萃街政。對於街之發展。力非從淺。二段人士。莫不稱頌其德。去十二日…

人事

▲新任臺中地方法院判官黃炎生氏。十二日朝。由臺北南下赴任。法曹界其他方面。到驛迎者。有數百人。又先一夜。同事社教授。其他知友三十餘名。於鐵道大旅館。爲開送別會云。

▲彰化郡…如西。和…花壇。秀水…十七日在郡會議室…

▲新竹郡下…六日午前九時起。開於同郡會議室。

臺灣日日新報

日本刊夕刊共十二頁

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

登録商標

清水式無砂精米麥機

特許最新型の特長

一、能率倍加
一、搗減半減
一、胚芽好適
一、發熱皆無

陸海軍 鐵道省 農林省 東京府 東京市 御用達

(説明書進呈)

製造發賣元 東京市神田區五軒町三 合資會社 清水商會 電話下谷 二六八〇 五九三四

代理店 臺北北門町七 山本商行

宮田の自轉車

サンライズ號 ヒノ出號 アサヒ號

歳末年始 贈答用好適

スワン高級萬年筆 ¥2.00以上

ダンヒルナミキ萬年筆製造元

東京 並木製作所

腹痛・下痢にダイモール(腸内殺菌)

(説明書贈呈) 東京日本橋區本町 株式會社鳥居商店

冬の貴下の守り神！

ハカリ印のヘブリン丸

二十錠(三日分)より ▼各藥店にあります

かぜの藥と名が付けばドレデモヨいと思つたら大間違ひです。心臟を害せず、心臟を保護し、頭痛を鎮め、穏かに熱を下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥です

主治効能 ▼感冒(風邪) ▼流行性感冒 ▼解熱 ▼氣管支炎 ▼頭痛 ▼神經痛 ▼リウマチス ▼齒痛

大阪道修 參天堂株式會社

榮町聯合 歳暮大賣出し

即時引換 福引券は 空籤なし

景品總額 一萬二千七百九十圓

特等 千圓 四分利公債 内一枚

即時引換 福引券

地方歡迎 抽籤券

福引券は十二月一日より同三十一日迄(以後無效)

御買上金壹圓毎に福引券一枚宛進呈

又は御望みに依り抽籤券一枚宛進呈

壹等	簞笥外三品	四十本
貳等	自轉車外六品	四十本
參等	毛布外五品	四十本
四等	蓬萊白米	四百俵
五等	シャツ外十品	二百本
六等	アイロン外二十五品	四百本
七等	雜貨類	八百本
八等	同	四千本
九等	同	一萬二千本
十等	同	二萬四千本
十一等	玩具菓子	十二萬本
十二等	玩具マッチ	二十三萬八千八十本

福引場所 臺北市榮町四丁目 (電話局隣り交換)

抽籤券も十二月一日より三十一日迄

地方御得意先歡迎の爲に御買上高一圓毎に抽籤券一枚又はお好みに依り即時引換福引券を進呈致升

特等	一千圓(四分利公債)	一本
一等	一百圓(四分利公債)	二十本
二等	拾圓(商品券)	二十本
三等	一圓(同)	二百本
四等	五十錢(同)	四百本
五等	十錢(同)	二萬本

◆抽籤場所……臺灣日日新報社樓上

◆抽籤日……昭和八年一月七日午前九時

◆抽籤發表……同一月十一日臺日紙上

◆當籤引換期日……同一月十一日ヨリ同月卅一日限(以後無效)

◈地方御注文品は抽籤券同封早速御送附申上ます

臺北市榮町聯合賣出會

資生堂石鹸

御贈答用

金織美粧箱(半打入)

金絲を着せた

珍らしい美術手箱

新發賣！

東京銀座 資生堂

仁丹香錠

煙草をうまくし ニコチンを緩和す

うまいよ 和尚さん どうにもたまらん うまさだーよ

最高の優秀品 トンボ鉛筆

H.O.P.

東京 トンボ鉛筆製作所

頭痛にノーシン

大阪商船 基隆出帆

瑞穂丸 十二月十四日後四時發
扶桑丸 十二月十九日後四時發
基隆丸 十二月北…日後四時發

近海郵船 基隆出帆

門司 神戸 行
朝日丸 十二月十五日後四時發
大和丸 十二月廿日後四時發
吉野丸 十二月廿五日後四時發

大連汽船 基隆出帆

大連直行
山東丸 十二月廿一日午…
代理店 丸一組

社役假選公告

大正拾四年九月二十五日付信託證書及昭和五年十一月十四日付追加信託證書ニヨリ發行シタル物上擔保附社債… [illegible]

昭和七年十二月十四日

委託者 臺灣土地建物株式會社
受託者 株式會社臺灣銀行

[illegible]

●商業登記公告 [illegible]

●大阪商船株式會社更正(支店)取締役 [illegible]

右昭和七年拾貳月九日登記 臺北地方法院

●有限責任永樂町店舖組合信用購買利用組合 [illegible]

右昭和七年拾貳月拾日登記 臺北地方法院

露支の國交回復ご日滿
滿洲關係の協定あらば重大

世界耳目の中心點ゼネバにおいて突如として露支國交の回復が宣言され、昨に打つて變つてソ支兩國の親善振りを各國使節の間にこれ見よがしに見せ付けたことは [illegible]

二

とにかく此の動きで [illegible]

三

理論的には日本は、露支國交の回復を當然とし [illegible]

四

そこで支那は不戰條約國へ訴へ米國は同年末兩國に和平解決の通牒を發し [illegible]

五

唯だ問題は、支那が滿洲にある利權を英國に與へて兩國の和善關係を取り戻したと見る點や、此内 [illegible]

露支の國交回復問題

他の國家との關係を惡くした事を意味せず
リトヴィノフ氏聲明

【ゼネバ十二日發電通】十二日夜露支國交回復を發表した露國外務人民委員長リトヴィノフ氏は記者に對し左の如き聲明を發表した

[illegible]

日露の國交には何等支障を生ぜず
松岡リ兩氏會見で諒解成立したと信ぜらる

【ゼネバ十二日發電通】松岡代表は十二日午後五時三十分ホテル・ベルグユーにリトヴィノフ露國外務人民委員長を訪問した [illegible]

日露關係は微動もせぬ
松岡代表は語る

【ゼネバ十三日發電通】松岡代表 [illegible]

滿洲國に示した好意根柢から覆つた
露支國交回復に對する外務省の批評

【東京十三日發電通】露支國交回復問題に就て外務當局は國際關係上批評を避けてゐるが非公式に [illegible]

本として支那のソヴエット化は重大視せねばならぬ所である、ソヴエット政府が [illegible]

リ氏聲明の眞意を究明せよ
外務當局一部で敦まく

【東京十三日發電通】露支國交回復問題に就ては我政府はその政治的意義を重大視してゐるがリトヴィノフ外務人民委員長の聲明に對し外務當局の一部は [illegible]

豫想してゐた ソ國の嫌がらせ
陸軍當局は默殺の態度

【東京十三日發電通】露支國交回復に關する交渉を交換、發表せる [illegible]

必然の [illegible]

英國の立場 困難こならう
壽府での觀測

【ゼネバ十二日發電通】露支國交回復に就きゼネバの一部では左の如く觀測してゐる [illegible]

米國に對する或種の申込か

【東京十三日發電通】リトヴィノフ氏が發表した聲明は若しアメリカが極東平和を望むならばアメリカはまづソヴエットを認めよとの申込と解釋される

米政府筋の見方

【ワシントン十二日發電通】露支國交回復に就き米政府筋では [illegible]

却つて確乎たる歩道に立ち得る譯である [illegible]

べ氏提出案に對する我政府の反對理由

【東京十三日發電通】チエッコ代表ベネッシュ氏提出の決議案に對する帝國政府の態度は左の如し

一、報告書採擇問題 [illegible]

一、和協委員會問題 [illegible]

二、米露招請問題 [illegible]

三、不承認宣言案 [illegible]

討論は屢々峻烈を極めた
十九國委員會で

【ゼネバ十二日發電通】十二日の十九國委員會秘密會議では [illegible]

大國側につくか 瑞西代々の態度

【ゼネバ十二日發電通】[illegible]

デヴィス米代表と松平代表が會見

【ゼネバ十二日發電通】[illegible]

和協委員會案の受諾を促す
英のリンドレー大使 内田外相を訪問して

【東京十三日發電通】サイモン英外相提案の和協委員會案に對し我政府が反對意向を有するためイギリス政府は之が受諾方を促すべく駐日大使リンドレー氏は本國政府の命に依り十三日内田外相を訪問し [illegible]

小委員會案は穩健となろう
大國筋の壓力で

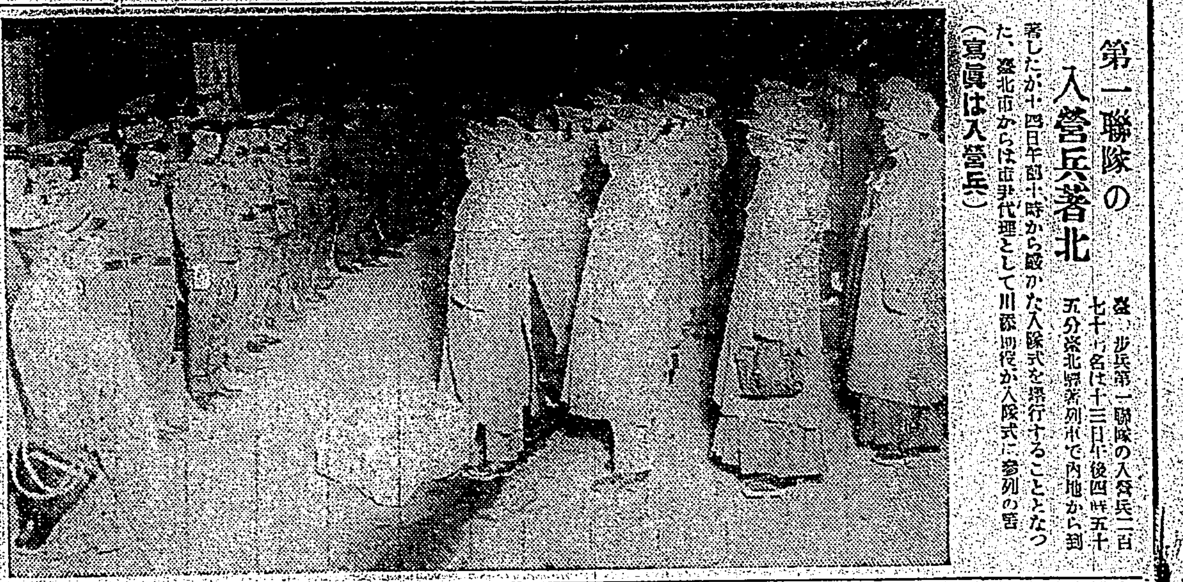
【ゼネバ十二日發電通】十二月の十九國委員會 [illegible]

我代表部 對策を協議

【壽府十三日發電通】日本代表部は [illegible]

平事賣局參事 廿三日歸臺

[illegible]



第一聯隊の入營兵著北
(寫眞は入營兵)

臺北步兵第一聯隊の入營兵二百七十餘名は十三日午後四時五十五分臺北驛着列車で内地から到著したが [illegible]

軍縮會議 幹部會
十三日開會さる

【ゼネバ十三日發電通】[illegible]

殖田殖產局長帝大理農學部を視察

殖田殖產局長は十三日午後一時半から [illegible]

樺太アイヌに戸籍法適用
勅令十四日の官報で公布

【東京十三日發電通】樺太アイヌ [illegible]

井出繁三郎氏逝く

【東京十三日發電通】[illegible]

ロータリー倶樂部 週例會

[illegible]

東埔著

[illegible]

阿部軍司令官 水裡坑著
東埔に向ふ

[illegible]

須田商工課長二十九日歸臺

[illegible]

人事

▲林熊光氏 十四日發の…にて上京

シナチク

ロシアと支那とは [illegible]

歲暮大賣出 (大倉本店)

福引券付 抽籤券付 煙草抽籤券付

(御買上一圓毎ニ福引券又ハ抽籤券一枚進呈)
(煙草五十錢御買上毎ニ大當千圓抽籤券一枚進呈)

どこよりも良い品を どこよりも安く賣る 信用ある

歐米百貨 嶄新廉價品質優秀
東京履物 東京好み本島優秀履物
錫の床置物各種 精工舍製置時計格安

商品券發行 大倉の商品券はなにより喜ばれる (御申込次第カタログ進呈)

臺北榮町角 大倉本店 電六二九番・二六九〇番 振替臺灣一六八九

最新荷著特價品

男平御召 一反 七、五〇〇
綸子羽々織地 一枚 六、八〇〇
訪問服 同 一二、〇〇〇
羽二重紋付 一反 九、五〇〇
仙臺平袴地 一反 七、五〇〇
色錦紗 同 七、八〇〇
丸帶 一本 七、五〇〇

◉此の外半額以下のツリ切豐富
◉藤井の商品券を御利用願ひます

臺北市榮町三 藤井呉服店

◉十二月十五日より藤井の歲暮大賣出しと第三回大奉仕

白羽二重 一丈 一、二〇〇
文化帶 一本 一、九〇〇
羽二重 丈 一五尺 一、七〇〇
甲斐絹肩裏 一枚 一、五〇〇
白ネル 一丈 一、八〇〇
紅絹 一丈 一、二〇〇
モス著尺 一反 二、九〇〇
本場銘仙 特價 二、〇〇〇
羽二重肩裏 一枚 二、九〇〇
白オランダ 一丈 一、九〇〇

◉御贈答品大賣出し

美術漆器、硬質陶器、家庭金物、和洋食器、一世帶道具一式

大倉分店 榮町二丁目 電一八三六

◉經濟的カラスミ大廉賣

◉品質吟味優秀品豐富取揃へて居ます
◉カラスミ内地送物等は荷造無料

問屋 平野鰹節店

物品購買公告

[illegible]

總督官房會計課

◉内地行蜜柑◉

[illegible]

印入タオル調製

山陽商會

御贈答用 自園產新埔蜜柑

内地送 島内送 御自家用

松崎商店

臺灣銀行

新高登山自動車道路 開鑿作業を見る(四)

桑原生

殺人蠻丁諸君の作業區域を離れて第三工區に入る、この道中は大して苦しい道でもない、路幅は二尺に過ぎないが勾配が險りないので案内の縣人蠻丁君に伍して歩いても平氣だ、行程一里ばかりで右とダメダメダーン！發破の響きだ、月見工事現場で耳慣れた響きだけに記者には懐かしい、角を曲つてひよいと右前方を見て驚いた、急傾斜面に三四十人の本島人夫が鍬を振り上げて開鑿に從事してゐるのが見える、出來上つた二間餘の道路が新しい黄色の路面を日光に曝けてゐる、立派な道だ、嬉しくなつた、新高山も今に自動車で上れる樣になるぞ、と誰にともなく朗らかになる、下の新しい道路から道のない藪を二人の人が攀じ上つて來た、一人は臺南州土木課水野技手である、全工區の采配を振つてゐるのだ、十一月初め入山以來一度も下山せぬといふ

◇　◇

お正月も勿論山でやるとか、他の一人は三工區主任藤岡巡査だ、續て四工區主任岡村巡査も挨拶に來る、第三工區と第四工區とは地理的に便利な爲人夫七十七名は同じ假場に寢泊りしてゐる「假場はどこです」と訊けば道の二百尺下方に淡緑色の建物が見える所を指す「水がない爲あんな遠い溪谷に假場を作つたのです、登り三十分下り二十分を要します、夜は熊が小屋の傍に出沒して木の實を喰ふ爲樹木を折るのでせう、凄い音を立てます、猪も時に出ます」さんざんおつかない話をして最後に「だが熊が絶え間なく恐しい聲で鳴くのには流石荒らくれの本島人夫達も『好々』と欣びます」と水野技手の説明、だが全工區とも水利に不便なのには同情出來る、不自由、衛生の點だらうが人間水なしには生きられず「飯が出ない、本島人警邏人夫は九十六錢、工夫と名のつくものは一圓四十錢から支給されてゐる、マラリアの險惡しい日月潭工事場なぞと比較して樂しい好道だ、前方を望むと新高登山に名高い石楽坂の險だ、細い小徑が宣然の山を傳つてゐる「あれを登るんですか」「登つてまた下つてまた下つてターカ駐在所からまた上つてまた下つて……」「ああ、もう結構です、その位で勘辨して下さい」標高既に九千尺の地點だ

◇　◇

氣壓が低いのだらう、頭が少し重い、石楽坂に掛かる前に四工區のロープ作業を見て欲しいとの頼み、一丁ばかり傍道する、成程危ない仕事だ、斷崖、斷崖、斷崖、木の根、巨きな岩、大きな物、之等を取除いてそして道を作るのだが足場など全くないので上の巨木にロープを結びつけて下方に身體を結びつけてコツリ〳〵と泥や石を少しづつ落してゐる、標高師以上、道路に物凄く大きな木の根が蟠つてゐる、鋸で切るには時間も掛かれば石塊や泥で直に齒こぼれする、ダイナマイトを掛けたつて同磨へぬ「石はどんなに太いのでも發破でパン〳〵とやれば離れるのですが、此の木の根には全く泣かされます、もうつと金が欲しい」と水野技手が悲鳴をあげる、岩石上から土砂が崩落して來る、辛うじて留める、せつかく作つた道の十數尺が下方に崩れかけて道に穴が出來る、慌てて土留をする一方を固めてゐると一方が崩れる、どうにもかうにも始末に困り泣き出したくなること一再ならずとか勞者の罹病者の續出が悩みの種で工事の進行も思ふ樣に出來ない、百聞一見に如かずでほんの三十分も現見しただけで所謂「大變ですなあ」と云ふ外なし、逃げ出してエツチラオツチラ石楽坂を登り出した(寫眞、新高登山自動車道路開鑿作業の一部、石楽坂への登り口を望む)

漢文廢止で三十分間の激論

他は一瀉千里に可決確定

臺中州協議會終了

【臺中電話】臺中州協議會第二日は十三日午前九時十分から開始し諮問の報告の議事に入り

洪火煉氏 州下產業開發上の見地から南投を經て外車埕線の水裡に至る間の官線鐵道の敷設を計畫さるる樣州當局から督府鐵道當局に陳情されたい尤もこの間には帝糖と明糖の兩社線あるも交通並に運搬上の點多きものあるにつき是非官線鐵道の敷設を願ひたい

坂口參與 全く同感であるただ蕃地の事は總て督府においてやつてゐるので今後機會ある毎に督府に迫つてその實現を期したいと思ふ

野口氏 チフスの撲滅防遏に對する處置について明瞭に伺ひたい

安達參與 チフスの防遏について考へは誠衛タンクを作り屎尿の完全な處置を講ずると同時に(衛生思想)の向上をはかり防遏の徹底を期したい

宮原氏 チフス其他傳染病防遏の效果を大ならしむるには蠅の發生を防止するが肝要である、それには便所に金網を張る事が最も效果があると思ふとその實例をあげて說明する所あり

安達參與 もよい方法であると思ふにつき市當局と相談の上今後は金網をはる事を奬勵したいと思ふ

王燕翼氏 我臺中州下の特產品である大甲帽が近來粗製濫造に流れ將來の發展上寒心にたへないものがあるがこれに對する當局の考へ如何

市來參與 原料の研究改善、統一取引の改善等については終始大の注意を拂ひ遺憾なきを期すべく努力してゐる

これにて正午休憩午後一時再開、大竹節氏が公學校兒童の就學歩合が遲々として進展せずこのままで進むならばいつになつたら(義務教育)が實現出來るか寒心にたへないにより當局の右に關する將來の方針を伺ひたいと言ふ教育に關する質問が續出し漢文廢止論これに對する除氏の維持論等で約三十分間位の紛糾的論爭あり竹下知事の調停あり市田內務部長、竹田氏の說明で問題を上下した後小原博士のトラホーム治療及び豫防についての質問が主なるもの位で(一瀉千里)の勢ひで八年度歲出入豫算は原案通り可決次で八年度地方稅賦課率規則等も異議なく可決これ亦異議なく可決、次に臺中州財產管理處分規則改正も議決し閉會後に各種の選擧を行ひ竹下知事の閉會の辭あつて午後四時閉會した

宮原氏 一、蕃地における公學校卒業生の指導、教養について當局の御意見如何 二、(品質改善)をはかる事は州下米產業上重大問題である、これに對する當局の意見如何

山口參與 一に就て 公學校卒業生の指導、改變については目下種々會を開いて善導してゐる 三に就て 州勸業課入野川技師 三州下蓬萊米の改良上の意見を述べ

宮原氏 蕃地における授產機關が不備であるが(理蕃政策)上の見地からするも現在以上の勝れる授產の途を圖かれては如何

王燕翼氏 ……(新築住宅)の便所に金網をはる事を奬勵したいと答へ

等閑に附せられた都市衛生調査

高雄市で積極的に行ふ

扁桃腺炎の捲いた渦卷き

【高雄電話】高雄市小公學校兒童の扁桃腺炎罹病者は全體の八十餘％と言ふ驚異的數字に上つてゐる事が最近の調査によつて判明し敎育界の一大關心事として一般市民に大きな衝動を與へてゐるが、從來高雄市のみならず全島各都市における學校衛生は幾分等閑に附されてゐた嫌があり高雄市當局ではこの點に

留意 して本年十月赴任以來醫務の衛生課長就任以來醫務市兒童の健康調査に着手すると同時に各種の罹病兒童に對して根本的に治療方法を講じつつあり、右の健康調査は本月中旬をもつて完了の豫定であるが現在迄の

調査 によれば最も罹病率の多いのは寄生蟲保有者で蛔蟲保有者はこれに次いでゐるが、寄生蟲保有者に對して服藥其他の方法によつてこれが驅除を勵し間題の扁桃腺炎については先づ根本原因を極めて後兒童の健康會を開い……

籾代行會社に對する米商側の意向

生產者本位には大反對

【臺中電話】一般で評議中であつた籾代行會社の創立は米商組合の反對により行惱みの情勢にあるが、之について米商組合長黃西泉氏は籾の代行會社を設立する事は必ずしも反對ではないが折角設立した籾代行會社の職能が米商組合に何等の利益を與へないで唯生產者のみに便宜を與へる樣では行惱みとなるのが當然である、從つて米商にも關係者にも

生產者 にも活用し得る職能あるものとする必要がある、籾の取引を主とせず寧ろ米穀代行會社を創立した方が將來蓬萊米が增産する機運にある臺灣としては適合してゐると云ふ意向を有し米商組合では本月中に再び會合を開いて商價を保守せる米商を說き統制ある取引化に努力する樣協議する豫定であると

畜產講話會

嘉義郡の各地で催す

【嘉義電話】臺南州農會に於ては去る十二月一日より開催した內豚共同販賣斡旋の講演及び實演をなしてゐるが嘉義郡畜產組合で作成した畜產斡旋講習を上映し斯道獎勵と同時に先般同組合で作成した畜殺豚を期する爲め十一日より水上出を振出しに畜產講話會に映畫會を開催した所當日は猪口郡守、

大畜勸會を開催すると

番路庄の聯合運動會

【嘉義電話】嘉義郡番路庄甲仙庄下職員及び青年團、公學校當局團體講習所は聯合して十七日午前九時より同校構內で大運動會を開催すると

番路庄長、佐々木技手出席し諸官側に努め產業講演及び貯蓄獎勵に豫し將來にない盛況を呈した、尙十七日には盛り庄へ十九日には大林庄へ郡守又は猪口佐々木技手出張引續き斡旋することとなり豫定である

土手通信長

十三日赴任

【馬公十三日發電】見惡の通信長に榮轉した元馬公郵便局長土手通信長は十三日夜發赴任した、後任の澎湖郵便局長は十一月夜着任した

鈴木少將

十三日出發

【馬公十三日發電】澎湖要塞部長に榮轉した前澎湖要塞司令官鈴木少將は十三日夜多數官民の見送りを受けて出發赴任した

十日間を漂流

發動機船救はる

花蓮支廳下の海岸に於て

【花蓮港電話】十二月五日午前頃レワンの平山鑛場前附近に於て漁組發動機船四名は漁の後隊方に救助されたとの報に花蓮支廳では保甲壯丁團を召集し現場に向つたが、右は沖縄縣八重山郡石垣町大河平進所有十馬力發動機船大魚丸で船長當間國伊氏(五十)他船員士松

商工事務打合

第二日

【臺南電話】臺南州商工事務打合會は十三日午前九時州會議室に於て前日に引續き開會勸業課長事務長につき議取事項四項目注意事項十二項目希望事項一項目研究事項十二項目を打合せ正午終了、午後一時から度量衡所臺南分室を視察し午後二時知事官邸の茶話會に出席三時すぎ散會した

部氏が事業を繼承することとなり來る十六、七の兩日鍛錬興行として官民多數を招待すると

賭博の現場

僞刑事現れ

罰金と稱して二圓を捲上ぐ

十二月四日午後五時頃新竹州竹南郡後龍庄二張犁三六六飲食店林阿瑞方にて同三六二林兆發(三)外三名が飲食する爲同家で花牌を引いて本島人が賭博してゐた、自分は警察部刑事巡査の命令に依り捕縛に來たものであると恐喝し二圓の罰金を要求したが持合せがないので一圓宛に負け二名から二圓を捲上げ他の二名は明朝自宅へ持參すべしと其まま逃走したが後聽分署の知る所となり捕縛された

バス經營の下檢分か

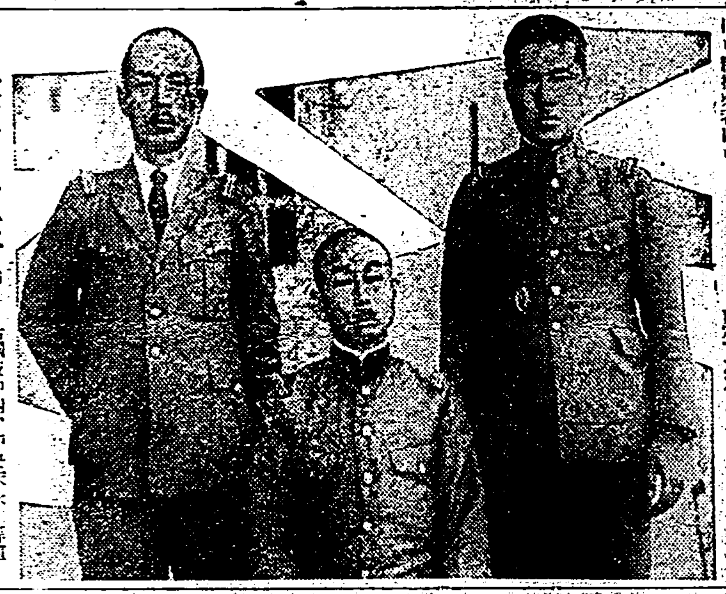
川副總務課長の來花

【花蓮港電話】總督府川副總務課長は十二日來花したが來花の用向は總督府に於てバス營業開始の目的の爲島內視察の一部として東海自動車の經營狀況を調査する爲であると

縊死

【屏東電話】屏東街三八四毛岡臺方傭人蔡徴省生れは十二日午後十時頃家出し公園內休憩所六角堂で縊死してゐるのを十三日拂曉通行人が發見した原因は惡性の性病を悲觀してであるらしい

榮轉の三將校



右岡枝中尉、中央末永一等主計正、左黒瀬少佐

萬歲聲裡に

黒瀨少佐出發

【屏東電話】屏東飛行隊から陸軍技術研究所に榮轉の黒瀨少佐は十二日午後七時四十分屏東驛發出發した、上常中佐以下職員の他官民有志、家族を送る婦人、高女生等で驛構內を埋めやがて列車が動き出すや萬歲を浴びせた、因みに家族は郷里の山口縣萩町へ向ふ黒瀨少佐は飛鞭赴任すると

屏東飛行隊で聯隊歌編曲

歌詞「黒潮香り椰子茂る」

一般にも普及せしむ

飛行八聯隊では嘗に聯隊歌を編み其の歌詞を陸軍戶山學校軍樂隊に送つたが作曲譜を附して過般返送されて來たのでこれを屏東高等女學校の音樂教師に囑して練習中だが同校では先づ女生徒や女子公生にも齊唱の練習を試み豫算まつたので十二日午後三時より飛行聯隊將校以下高女に赴き同校で齊唱の指導を受ける事になつた、そして全隊員に歌はせ、今後總ての行事には必ず齊唱するとなつたが此の歌詞が左記の如く在郷軍人分會や小公學校でも齊唱の場合の練習が希望をもつて左

希望 もあり歌詞、譜て將來屏東の誇りの歌とあつて新任者も歌唱して居るので同隊では一通り練習を終へて纏まつたら隊員の街內行進や空中より隊歌唱片の撒布をも行ふ計畫であると

(一)黒潮香り椰子茂る 其の名も床し高砂の 島の護りの翼こそ……

西細亞の空を護る 翼下に見む太平洋 マレイ、呂宋、空に浮き

(二)蒼穹… 目指す山河、敵の影 隈なく探し或はまた 敵の要所を爆撃し かちどきあげて勳功を

(四)…たか策の誇ること 敵陣を衝みすりて衆 突進攻撃忽ちに

(五)突然やくが如き日も しよう風荒ぶ雨の日も 勤めは同じ空と地に 心を協せたゆみなく 銃を磨り森を磨きつつ

ああ南の守りこそ 我が屏東飛行隊

漁業興行

【花蓮港電話】花蓮港消防組長井塚半兵氏は漁業を經營してゐたが今度

原伊佐(?)漁夫平造(?)…が去る三日石垣を出帆したもので途中機關に故障を生じ十日間漂流後前記の箇所に漂着したものである、花蓮支廳では保護を加へてゐるが各方面から同情され金品の寄贈を受けてゐる

大賣出　佐藤合名會社

桃園郡の產業組合刷新

全職員が責任を分擔して

新竹州桃園郡に於ては產業組合運動の促進を促し農村の自力更生を圖らんと目下郡下各組合の調査中の處會に目下中の半日をさき役職員會議を開催し積極的組合機能の發揮に關する打合を爲しつつあるが從來兎角組合長や書記にのみ委せ過ぎてゐた狀勢を一掃して全役職員協力一致各員は夫々組合事業の一部を分擔し名譽職理事たらしめたいとの要求に對しては役員も大いに自發し組合の增資計畫の樹立も出來貸付金利子の如きも時宜に副ふべく夫々引下を斷行時に所定額百圓以下の組合員に對する貸出金利の如きは一般より五厘方の引下げを行ふ等今後の組合經營上多大なる好結果をもたらす事を期待されてゐる

高雄市の非常警戒

十三日午前零時を期して行ふ

【高雄電話】高雄州警務部では十

孤獨の中年男

自殺するとて家出す

【高雄電話】高雄市田町一丁目井上久三郎(三七)は先頃家族に死別れ以來孤獨の悲哀を感じてゐたが九日突然家出したまま行方不明となつたので搜査中の所十一日田町二丁目の親戚井上某宛に自殺すると の書置を送つて來たので同家では其の手紙を手掛に高雄署に搜査

ケチな大官

オンリー十錢を社會事業へ

新竹方面委員にては過般の社會事業記念日に同情金を集めて歩いたが醵金は、瑞支店百圓、商銀支店、新竹信用組合五十圓、個人は內地人側六百十七名に四百四十圓、本島人側は內地人側二名に四百四十三圓社會事業に醵する自覺の相違とでも云ふべきか內地人側にしてもカフェーミドリの女給が五十錢宛出してゐるのに某大官の如き女中が乞食と間違へたのか知らぬが方面委員の大きな同情袋にオンリー十錢と云ふ様なものもあつたとか、尙右合計九百三圓は方面委員助成金の基金と年末年始に窮り飯も食へない哀れた人々への救濟金となるものであると

頭屋庄の珠茶好評

新竹州苗栗郡頭屋庄にては總督府技師から珠茶の製造講習を受け試驗的に本年製造したものは臺北方面に千斤六百五十圓で賣れたが島內消費として將來相當有望なるものとし注目されてゐる

防犯徹底

窓蘭島の三日午前零時を期して部民の非常召集を行ひ佐々木警務部長、水野刑事課長以下警察全市に亙つて放火犯人、風俗取締其他の犯罪檢擧に當り午前四時終了したが、概して得物はなかつたが各所において戶締の不充分放火の不始末等により窃盜に陷り易き家庭が可成見受けられた由でその都市民各自において充分の注意が望ましいと

蘭陽三郡の

ボーナス豫想

十二三萬圓か

【宜蘭電話】蘭陽三郡下のボーナスはまだはつきり判らないが昨年なみであれば十三萬餘圓見當が減つてゐても十萬圓は下るまいと見らてをり來る十五日の發表が最も興味があり待たるるところである、之を部別にして大體を見れば官廳は法院、測候所、專賣局、稅務、電力、郵便局、官衙や銀行會社が色々あるので七萬圓、驛や林務の一萬五千圓外に營林所の厲員は以上の分として二萬圓、昭和製糖會社は今年は利益がいいと云ふので一萬圓以上、蘇澳郡下はざつと一萬三千圓位と見られてゐる

此の會に臨ひたが東海ホテルに宿泊した形跡あり目下東港署に照會中である

錦水瓦斯を家庭で使用

日本石油株式會社では先に錦水の瓦斯を苗栗街の六戶外數氏の家庭に供給し試用せしめた所非常に好成績を得たので此の便利低廉な料金で一般の家庭に供給すべく目下引込工事中であるが木炭や薪を使用するよりも經濟的なので非常に歡迎され使用申込み者相當多數ある由

病死でなく

猫自殺

【屏東電話】屏東街八五大陸光紀治院所竹下太七(五七)の死因についでは其筋で取調べ中であつたが病死でなく猫入らずを嚥下したもので判明した同人は數日前かねて少からず恩顧をうけた恩籍の五十嵐氏邸部長や渡邊兵衞家次所方を訪れ近く內地へ歸りますと挨拶に行つたそれが死出の暇乞ひであつたと思はれる尙五十嵐氏に死生前の恩顧を謝し生計が苦しいからあの世へ旅立つとの遺言があつた

東海バス

配當は八分位みか

【花蓮港電話】東海自動車會社では第三期決算成績非常に良好で配當は八分位いの模樣であるが來る二十日頃臨時株主總會を開き上期決定總會は一月上旬行はれる模樣である

屏東郡長興の業佃美談

屏東郡長興庄の大地主邱阿龍氏では既報の如く十一日小作人四十八人の爲めに優作會豫賞授與式を行つた後學校職員や庄役場員が出席して臨村席を盛況に出すやら挨拶して臨時小作人も地主も來賓も入り交つて飲談會食する和やかな雰圍氣を漂はせたが中にも美しい細話は小作人から米價も上向いて來たから小作料を一割なり値上げして貰ひたい、とこれは赤反對の申出に邱家では勿論おいそれと喜ぶ譯なく最近值上りしたとは言へ從前は引張いて不況であつた、其の困窮の爲めにも小作料引上げなど以ての外と肯ぜず邱庄長の介在で値上げはせず其儀にし其心持で小作人側はそれ丈けを好へることになつたと

民雄公生徒の美しい獻金

修學旅行の旅費を節約

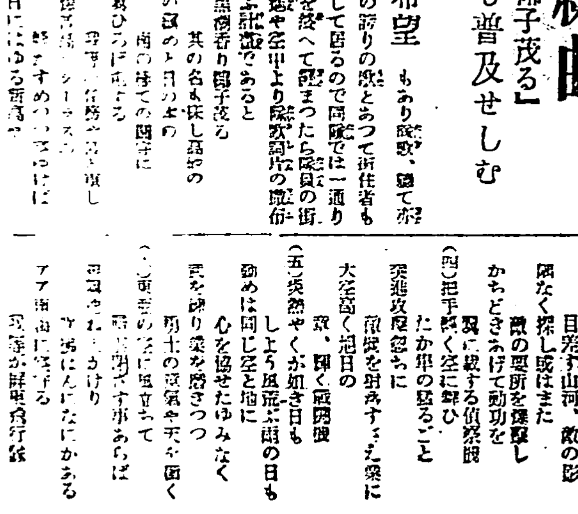
先日臺南郡民雄公學校の生徒が盛北方面に修學旅行に出掛けたが生徒の熱心な希望に依りて其の時の旅費の豫定五十四圓也を次の書面と共に北滿出征將士慰問金にしたいと郡役所に申出でたので郡理事部ではこの可憐な公學校兒童の盛意を如き祖國愛に感激し直に陸軍省に送金の手續きをとつた

日こんなに安心して樂しく暮して行く事の出來ますのは一に兵隊さん方のお陰で私共のお家を守つて下さる兵隊さん方の御勞によるものと思ひます、この御恩は私共の生涯も忘れる事の出來ないことであります、私共は一生懸命勉強してもつと立派な國民になつてこの御恩に報いたいと思ひます私共はこの間臺北に旅行した時兵隊さん方が北滿洲に行つて居られる兵隊さん方の事が思はれます。此の頃は寒さが激しくなるにつけて滿洲の寒さが……兵隊さんは一生懸命國家の爲に働いて居られる」と云ふ事を承りましたが私共日本國民が皆勇ましい分列式を見せていただきました、私は勇ましい兵隊さんが大好きです、ここにお送りしますお金はその時の旅費をあましたお金です、僅かですけれども滿洲に行つて居られる兵隊さん方の慰問金にして下さい、お頼ひ申上げます

十二月八日

臺南州嘉義郡民雄公學校

總代　洪　華　梅



藤澤の臟器製強力止血劑
トロムボーゲン
出血
小兒疾患と止血劑
藤澤友吉商店

大阪
錫半の錫器
進物に 家庭に よろこばれ
(好評の新形各種)
特約店 鎌野時計舗

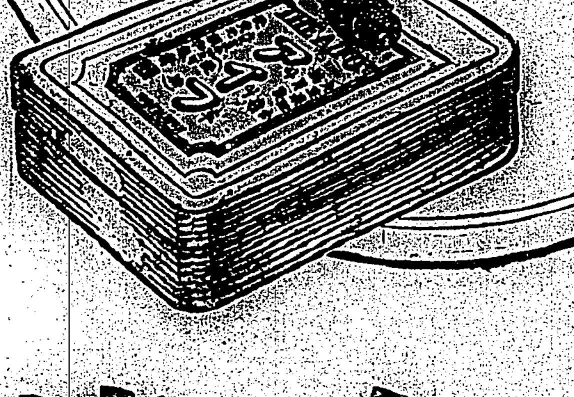
効果百%
喘息藥

サンホー
保證

光榮に輝く

胃腸良藥

アイフ



怖るべし慢性胃腸病は
生命を犯す病魔の搖籃！
今こそアイフを服用して
適切なる治療を致されよ

慢性胃腸病は少しも油斷のならぬ病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じ内壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため

●食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で
●いつも下痢や軟便にて便には粘液膿汁血液を混じ
●腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
●元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
●少しの酒や不消化物を食するもすぐ下痢し痛む

諸症には是非とも**アイフ**を服用して治療せられよ

多年の信頼と治驗實績とを矜る**アイフ**の三作用

病原作用　胃腸內壁の糜爛面又は潰瘍面に主藥が沈着してそれら患部に最も適切且つ獨特の治療作用を營み速に炎症を癒し粘膜を強くする

對症作用　又弛緩を引締め粘液を整へ蠕動亢進を制し異常醱酵を防ぎ下痢を止め胃痛腹痛を鎭め食慾を進め消化を良くし病苦を輕快する

强壯作用　更に胃腸を丈夫にし機能を旺盛ならしめ榮養吸收を甚だ佳良にし以て血色を良くし體重を增加し元氣潑溂の健康體たらしめる

適應症

急性胃加答兒◆慢性胃加答兒◆胃酸過多症◆胃液缺乏症◆胃アトニー症◆胃擴張◆慢性胃弱◆急性腸加答兒◆慢性腸加答兒◆大腸加答兒◆結核性下痢◆神經性下痢◆腸潰瘍◆下痢性盲腸炎及腹膜炎◆初期胃癌胃潰瘍及腸結核

胃病には健胃アイフ

胃腸藥**アイフ**の姉妹藥にして最も進歩せる新胃病專門治療藥。藥効傑出し而も藥價は驚くべき低廉

藥價

胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)
三服入 二十錢・十七日分 三圓
四日分 七十五錢・四十五日分 七圓
八日分 一圓五十錢・特製十一日分 五圓

胃病專門には健胃アイフ(服用容易なる錠劑)
七十五錠入 五十錢・三百四十錠入 二圓
百六十錠入 一圓・千錠入 五圓

大阪市東區淸水谷西之町
發賣本舖　順和商會
振替貯金口座大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

東京　東京市本鄕區眞砂町九番地　振替東京六二一八八番　電話(小石川)四〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇八番

郵商の合同で 臺灣航路は何うなる
合併には近郵が問題
兩專屬の合併は先の事

日本郵船、近海郵船及大阪商船との合理的統一及合同案については既報の如くであるが商郵支店には未だ何等情報なき爲め唯電文の内容に依り種々な臆測が行はれてゐるに過ぎない、右に付關係消息通の語るところを綜合するに

世界海運界の狀勢に鑑み郵商兩社の合同への前提たる航路の整理協定の合理化が唱へ初められたのは一昨年來のことで昨年末兩社の協定によりそれが實現し既に一となつたが、商一層合理化する爲めに今度の計畫となつたので、之が發案者は郵船社長で三菱系の各務鎌吉氏であるが、商船の村田省藏氏も各務氏と同じく東京高商の出身者で此の合理的統一に賛意を表してゐたし三菱(郵船)と住友(商船)兩財閥の牽制が薄く成つたことからして今度の合理的統一乃至合同計畫に

眞劍味を 加へて來たとみられる、唯だ資本の合同は差當り困難であるが第一階段たる事業の合理的統一を行ふことは可能性があるので早晩實現の歩を進めることとなら

歐洲航路 の如きは郵船に讓つて商船は手を引き紐育航路は專ら商船の船を配航すること

各航路の統制
内外支店出張所の廢合

先づ外國航路にあつては歐洲は郵然たる郵船の地盤であるが米國太平洋航路は郵船、大阪商船の勢力伯仲として其支店出張所及代理店を統一廢合し上海は郵船、南支那は商船、内地は商船に委する等々各社の有する勢力に依り統一廢合するものとみられる、之に依る經費の節減は甚しきものあるべく第一段の合同さへ進めば三割五分位の

經費節減 をなし得る見込がある、それが爲め多數の失業者も出づべく退職慰勞金として支出を要するもの少くも一千萬圓を下らぬものとみらる、而して本島にかけての郵船の配船は統一的命令航路で命令定期船は現に角南支航路其他の自由に配船や臨時船の運航を避け得るだけでも非常な利益で一面荷役能率を擧げ得

べく殊に各地の支店出張所は廢止されて其の歴史、實力、設備等を比べるもの一つを置き他は出張所又は代理店で好いことになる、若しそれ郵商兩社の命令航路は重要な航路には相違ないが、近海郵船と合同しても三社の合併は一寸厄介である

土地事情 も考慮しなければならず新來の郵商兩社のサービス等に於て優秀なものが殘ることとしても一方のみ犠牲に供する形式をとり完全に統一さるるは勿論で荷主に取つては競爭がなくなる不安もあるが一社に統一さるるだけ荷捌き、交渉等に便利な點もある、併し郵商兩社の統一などは商郵船の合同が具體化する時に起る問題で今のところまだ其處まで話が進んでゐないといふのが事實である、又商郵船の合理的統一に

近海郵船 が加はるに就いても、それは未だ先の事で、今の近郵の營業と云へば郵船が八割を占めてゐる、商船に取つても今郵船と外國航路より行けば

三社合同 に進むものではなからうか、而して此の合同が具體化する時には郵船系の朝鮮郵船と商船系の日清汽船との統一的問題の問題も當然起つて來るであらうといふのである

十一月末現在の 臺灣倉庫保管貨物
高雄支店最も多く 臺中出張所最少

十一月末日現在臺灣倉庫の各店保管貨物は總計個數十四萬九千六十八個、其の金額四百四十八萬四千八百九十五圓にして前月末殘高に比し個數に於て四萬九千六百四十七個增加して居るが金額に於て六萬五千七百十八圓減少して居る、種類別に其の十一月末日現在高を示せば

品名	個數	金額
蓬萊米	四〇、四二四個	一六六、九六八圓
茶類	三、五三〇	三九、〇〇五
精糖	三、五八	一〇、三〇二
分蜜糖	二六、六九	四五、七一九
雜糖	一、一一五	九、八二二
小麥	三、三〇〇	四、四〇〇
雜穀	七、二一七	二一、五〇〇
麥粉	二一、二三八	三四、一〇四
雜粉	五、五四	三、〇〇三
紡績品	四七、七〇	二五九、〇六六
綿織物	一、二三	四六、〇四六
雜織物	一、〇六	二三、九二六
織物製品	一、三〇八	四〇、四六三
陶磁肥料	二二、〇三三	一〇五、〇八三
人造肥料三二三一	[illegible]	[illegible]
金物製品	四、三〇八	五三、〇四
機械類	一六八	八五、七九
木材	四〇	三、一七八
票品類	一	二五、八六
皿類及	一、三〇三	二五、九、九六
護謨及製品	一、二三三	三、六六〇

尚ほ各店別に其の保管狀況を見るに高雄支店最も多く其の保管個數四十三萬三百四十九個、金額二百二十九萬圓に達し全保管貨物の殆ど半數以上を保管して居り、其餘本店が之に次ぎ保管個數二十六萬一千五百九十九個、金額百九十七萬一千百六四で、其の次が臺北出張所で保管個數一萬四千二十二個、金額十六萬六千七百二十圓、次が臺南出張所で四千四百九十個、出張所最も少く保管個數僅かに五四萬六千六百四十一圓にして臺中出張所最も少く保管個數僅かに五百五十三個、金額一萬六十八圓である

郵、商大合同案
數日中に最後的態度決定か

【大阪十三日發(社特電)】郵船商船の合同案については三菱、住友兩財閥の支持に加へ財界にも共鳴者多くその結果運賃の低下は乃至船舶の不經濟は起る筈なく寧ろ海運力の充實により世界海上貿易に雄飛すべく日本海運の爲め石段に外ならずとして政府も静かなからず留目してゐる、唯從來の郵の經理について調理されるものあり日本海員組合長濱田國太郎氏は十二日郵船本社に訪ひ海員側の窮苦は新界の不況に伴ひ損害多大であるから從つて此際經理の實際に不可なるにつき此の身分保障を前提に兩社とも協議せられたしと希望し郵船側も今回の合同は元より郵政整理を目的とせず海運の改良と伸張にある點を明かにした、唯兩社共過去五十年間抵抗して來ただけに一切をかなぐり捨てる迄に若干の未練もあり二、三日中に最後的態度の決定を見る筈で兩社の傍系會社の統一も聞いて計畫され報覽トランパアを除く我海運界の大結成を見る形勢である

州市別に見た 喫煙の統計
一人當りでは港町が一番煙草のみ

督府專賣局では左の如く昭和六年七月から七年六月に至る一ヶ年間の一人當り煙草消費額を算出した先づ州廳別及七都市別に見れば

州廳別	一人當消費額	七都市	一人當消費額
臺北	四四二	臺北	七七七
新竹	三一三	基隆	八六九
臺中	二〇〇	新竹	三〇〇
臺南	三〇三	臺中	六〇〇
高雄	三〇	嘉義	四〇〇
澎湖	一〇四	臺南	五六二
花蓮港	四四六	高雄	七七七
臺東	三九		

即ち州廳別では矢張り臺北州が第一位で四圓五十二錢を示して居り新竹州は最下位の一圓五十一錢である、次に七大都市に就て見れば本島一大貿易港たる基隆、高雄の港市が夫々第一位と第二位を占めてゐることは當然と思はれる、右數字の算出方法は昭和六年末現在督府調査人口四百七十萬二千二百十九人で卸値による全消費高を割つたのであるが之を小賣値に換算すると州廳別では平均一

硫安の現價は 人爲でなく實勢
豆粕が寧ろ割高だ
某當業者談 (下)

從來石炭販賣は商工、農林兩省間に運用の妙を缺き夫々自己の立場のみに拘泥したる結果同制限令は非常に無理なものとなり生產、消費兩者に幸ひせざる悪法と稱さるるに至つた、即ち本年五月より八月にかけ市價低落の場合生產者は規販あるが爲めに販林省の絕對的反對にて輸出を禁止され、久しく五十四内外の不當値段に低迷の外なく自國生產者としては生產を縮限し輸入者は新規輸入を差控ふる外なき販賣となつた、然らば其の反面農家、消費者に利益せりやと言ふに如北生產者に對し不當なる拘束壓迫を加へたる結果は生產制限を餘儀なくせられ延いては新規増產計畫を中止して輸入不安は思ひ設けぬ所に起つて來て之を考ふべき値段が大きな不利益となり其の不利益は從來の爲に農業者の場合消費の上にも何らん思はず又自給肥料の値上りにも及ぶ原因は既往不當なる壓迫の反動として已れに出でて已れに歸りたるものとすべきであらう、又自給肥料を顧慮するは可なり但し硫安を使用すべからずとするが如きは今日最早肥料として硫安以上の割安肥料なき事を無視しをる指導者の執るべき態度に非ず農家としても經濟を要すべしと思ふ、硫安今日の賣場の綜合は硫安市價は如何と言ふに現在の高値を利による不安輸入難と内地生產不足に依る需給不足見込に外ならず、故に輸入制限による結果ではない、今日内地に三萬五千噸乃至五萬五千噸の輸入許可が輸入不可能の際放置されてゐる所は直に北の說明となる、現在英國本國相場より換算して見れば二十弗乃至二十五弗の現狀では英安百十五圓、獨安百二十五圓以下は到底採算がとれない、加之現金は明年相當に大規模の生產制限をなすべく内定してゐるにおいてや、一方今日放置されたど禁止狀態にありし内地硫安の輸出は自由に開放せらるる事となり百貫の内地硫安は米國に於ては二十弗乃至二十五弗(海上其他は當時值相當)として考ふれば今の國内價格を下廻ることは出來ないのであるが、この見込は現在の價格の方が正しい...

明糖新株拂込み
利益處分の一策として

【大阪十三日發(本社特電)】明治製糖の下期利益は八百萬圓以上と推測されてゐるが決算面では三百八十四萬四千圓と押へ上期に比して四萬圓を減じ、殘餘の利益は積立金八萬圓合計八十八萬圓を增加させたが今期は現狀を以てすれば優に增配可能であるが大體配當を据置きその代價としての株主優遇の意味から新株の拂込み徵收に進展し九日同社は重役會を開き新株(二十四拂込)第三回拂込金十圓を來年三月中に徵收する事に決定した、而して新株總數は四十四萬株である

黑糖の本島移入
上値で賣れる

砂糖の本島移入は今回沖繩黑糖が市場に現はれてゐるがこれは沖繩移入が始まり斯業を愛好する以外に相當需要あるものの如く臺北市の狀況に徵するに本年十月までの移入高は二十一挺で卸值一挺百二十五圓以下は到底採算がとれない、加之現值は明年相當に大規模の生產制限をなすべく内定しておいて...

新興製糖 壓搾開始
歩留實に一割四分

【高雄電話】新興製糖會社は十日から本期壓搾を開始したが歩留は實に一割四分を示し製糖開始の初めにおいてかかる成績を示した事は記錄破りであるが同社の蔗園區域は概して水利に乏しいので糖分の充實を見た事が重なる原因と見られてゐる

貢寮信組五年計畫

基隆郡貢寮信用組合では臺北州の產業組合擴大強化の趣旨に鑑み最近役員會を開催し擴大強化のために組合員增加五ヶ年計畫貯金利用增加計畫、販賣組合の發達を月論み著々實現を期することとなつた

硫安輸出競ふ

【大阪十三日發(社特電)】硫安の輸出入許可制撤廢以來各肥料商とも競つて輸出商談を試みつつあるが八日夕刻からの安値出現で九日遂に英大輸出會社から爪哇に十二月渡噸百圓見當で百噸の初輸出が成立した一方、ドイツ組合加盟外の會社でラッツフ(ベラ)噸二十四弗(弗着袋入二十六弗七十四仙)見當で百噸の賣物が出た この結果九日午後の大阪市價は豆粕の飛體勞々低かに活氣づき十二月物二圓七十五錢(前日一圓二十五錢)一月物三圓八十錢と午前中より十錢方の反撥を演じこれがため硫安輸出商談成立し市中の賣物は完全に姿を潛めた

爲替軟化す

【神戶十三日發(電通)】午前中閉る爲替市場は午後に入り關閉間際気配稍々警戒氣味となり四時頃の唱値は二十弗八分五厘、二十弗八分七厘、何れも一ポイント方落した

上海工部局 明年度洋灰
全部日本に落札

【大阪十三日發(本社特電)】上海工部局に於ては明年度所要セメント十二萬樽入札に附し支那外國を通じ全部で七社の中三井、三菱、小野田、淺野四社に落札の旨十一日發表された工部局所要セメントを日本品のみで獨占することは初めてのこと落札した相場は三兩一匁三分である

米材運賃引上

【大阪十三日發(本社特電)】今春以來行惱みとなつてゐるアメリカ政府のストック小麥四十萬噸のクレヂット設定の下に南京政府に賣却の件は今回決定しこれが積取開始のため外國船の配給を見越して米材の日本向運賃五弗五十仙と一弗高となつた旨神戶に入電あり、但し米材の積出は小口でまだ大した數量はない

米の用途別調べ
總督府商工課調查

殖産局商工課では昭和七年米穀年度内に於ける用途別の米の消費量を調査したがそれによると六年十一月一日より七年十月末まで一ヶ年の消費量五百十四萬二千八百五十二石の内飯用四百六十五萬九百三十五石、工業用其他四十九萬九百十六石で工業用の内酒造用七萬二千八百五十六石、米粉用四萬九十六十八石が主なるものである、七年は四、五月頃島内消費米に不足を訴へ朝鮮米及外米の移輸入を見たが、内朝鮮米は殆ど全部飯用となり外米は飯用を主とし一部酒造用其他となつてゐる、消費米の用途別數量は次の如くである(單位石)

	飯用	酒造用	味噌醬油用	菓子用	餅用	米粉	糊用	其他	計
蓬萊米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

十一月中公社債 株式拂込金

【大阪十三日發(本社特電)】日銀調査十一月中公社債銀行債株式拂込金額左の如し(單位千圓)

	十一月	前月比較
國債	三三、七〇〇	一、三五〇
地方債	一、四九九	五九八
銀行債	三三、七〇〇	▲一九、三五六
社債	二七、二三〇	▲二六、三二七
株式	八、九七五	▲六、三三六
計	一〇四、〇五〇	增三、一九八

臺北商工會 十五日總會開催

臺北商工會では十五日午後一時常議員會、開き引續き二時半より定時總會に移り會務報告並に會計報告を行ふ由

基隆在庫米
產地別調べ

米穀組合調査による十三日現在基隆在庫米は二期丸糯六萬九千六十袋、二期蓬萊は三萬七千五百八十八袋一期蓬萊三千二百三十一袋である、之が產地別に其の詳細を示せば

臺北州產	一八、一〇七	九、二〇〇袋
新竹州產	一三、五八三	
臺中州產	一〇、一七〇	
州外中部產	六〇、六六〇	
計		

以上の外期貨の方は

臺北州產	六、〇七五袋	
新竹州產	九七六	
臺中州產	一二、五三八	
州外中部產	二二、八	
計	三〇、七九八	

となるのである

商況(十三日)

米況

臺中米價(十三日)
蓬萊米二期七、八〇錢、丸糯二期八、九〇錢、在來米一〇、五〇錢、長糯二期一〇、四〇錢、出來高蓬萊米九、九〇三袋、丸糯一六、八三〇袋【臺中電話】

臺米現物相場
臺米現物相場(高雄貨物高雄市場公廳)

		前日對比
南部一期在來米	六、八四	一〇安
北部一期蓬萊米	七、八〇	一〇安
南部二期蓬萊米	七、九一	九安
北部一期丸糯米	七、六〇	一〇安
中部二期長糯米	八、七八	一一安
南部一期長糯米	七、三〇	六安
南部二期丸糯米	八、四五	三〇安

高雄在庫米(十三日)
(正米市場調查)

一期蓬萊米	七〇一袋
一期在來米	九、七、三七一
一期丸糯米	九、九四
二期丸糯米	二六、八三二
一期長糯米	一、三四九

基隆在庫米(十三日)
(正米市場調查)

二期長糯米	一三、八九三
一期在來米	二一四
二期在來米	二〇一
一期蓬萊米	[illegible]
二期蓬萊米	[illegible]
一期丸糯白米	[illegible]
一期長糯白米	[illegible]
一期在來白米	[illegible]

正米市場
(十三日)

正米市況

大阪期米
東京期米
神戶期米
[illegible]

各地正米
大阪、神戶、保合
東京(神田川)三十錢高 (深川)三十錢高

堂島前場先限
主なる手筋
買方 岡崎(田中宮三)、共通(田中鐵)、堀清、林傳...
賣方 ...

堂島兩建控除前場 先限主なる手振
(單位石)

堂島兩建控除後場

堂島米況前場
【大阪十三日發(電通)】株式は寄持合、東京筋の買込み四十錢と下押し商品は利喰買も手薄で四十五錢と氣配...

堂島米況後場
【大阪十三日發(電通)】材料荷に氣乏しく地場の小賣合に利喰も添ひ二十五圓四十二錢と小甘く寄り高商内に四十錢と見せ四十一錢と大引本日の出來高九萬九千、五〇〇石

堂島雜觀
【大阪十三日發(電通)】槍來の商情は株式變動に瞬弄され遂に二十六圓丁度を示現したが餘りに急激なだけに反落と相俟つて人氣も落付商情で一頓挫となつた、現場の前に地場内部に投合筋は恰好の押目と見て買手一本附けたのみで株式の利喰山...

株式

東京短期
東京長期
大阪短期
大阪長期
[illegible]

東京株況前場
【東京十三日發(電通)】昨週の形勢は小圓側の策動盛んで前向一株の際に既に買氣一巡した市場は取組の大膨脹と共に商く高値は...

大株雜觀
【大阪十三日發(電通)】大インフレーション...

東京銀行實株
日銀	五二五、〇	同新三五八、〇
正金	一八三、〇	
臺銀	九一、〇	同新 七〇、〇
勸銀	八〇、五	同新 三二、五
鮮銀	六八、〇	同新 一八、〇

公債

紐育株式 スチール株三二弗八分五 アナコンダ株 八弗

東京國債
甲號五分利	九一、〇〇	九〇、〇〇
第三五分利	九〇、八〇	九〇、〇〇
第二四分利	八九、三〇	
二十八年分利	九九、九〇	
佛貨公債	一五六、三〇	

銀塊
倫敦現物	一七片二分一	
同先物	一七片六分九	
紐育現物	二五仙三八	
同先物	二六仙六〇	
大連現物	九六、〇〇	九六、八〇
同先物	九六、三〇	九七、一〇

爲替
ニューヨーク爲替 米英クロス三弗二十六仙二分一

神戶日米爲替
近	二〇弗八分五	賣
	二〇弗八分七	賣

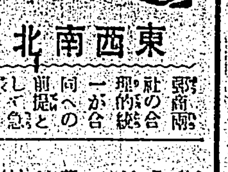
砂糖
大阪現物
玖瑰 爪哇 [illegible]

絲況
米 綿 四十五錢高

穀肥
シカゴ小麥
神戶豆粕
大連特產
大阪棉花
横濱生絲
大阪棉絲
[illegible]

神戶市中相場
大豆現物六七〇、同先物六〇五〇、豆粕現物一八四、同先物一九〇、三一、内國物三七〇、同外國物一四〇、同四〇、小麥内地物一二〇、同米國物五四〇、麥粉白合二五八、漢洲物三九五、同上海物二九五、天津物二九五

東西南北



郵商兩社の合理的統一が合同への前提として急速度で進展せんとし本島に於ける兩社の營業の沖中支店も大に緊張してゐる▲商通の安座上支店長は十三日開催した近郵の松本支店長は此の問題の爲めか豫定より一週間以上遲れて廿五、六日頃歸臺するさうである、近郵に取つては營業が主であるだけに合同問題と營業の關係は特に關心を持たなければならぬところで松本近郵の歸臺遲延も大に意味ありさうに思へる▲

牧野商船支店長は着任後まだ一ヶ月餘りに過ぎぬが前支店長とはうつて變つて腰のよい事での問題にも觸る要領よく語る荷主側にも好感を持たれてゐるやうだ▲若は兩社の合同的統一が早晩合同へ進むものとみてゐるらしく兩社の合同實現せば重役にも失業者が出やうし社員從業員の整理淘汰は大した數に上らう、差當り首切り後はつまい、ハツハツ▲辻本山下支店長は兩社の資本合同は困難だが合理的統一は種々な關係からみて當然の歸結であると云つてゐる、併し合同が出來ぬ山下は一向痛痒を感ぜぬといふより寧ろ兩社の配船統一からお利の皆を受ける經驗することによつて仕事がふえると樂觀してござる▲海運界も爲替安による輸出の活況で外國航路先づ活氣し燐出は專ら郵船によるので近海も大分景氣づき門司沿岸石炭の一時は悄えてるるがさうな話し近海たのはインフレのお蔭のみでも商船は株が船價内外まで一躍したのが今一四七十錢位であつたが昨七、八十錢と一飛に上つたのは金瓜石鑛山に次で商船の爲めに輸出採算頗る有利となり島内では米價高の爲め需要增加し茲許有卦に入つてゐるが、米國の取引先が契約破ると出來ないさうでしたので輸出が出來ないさうで茶商群は輸出を委託すべく交渉中とある

時はイマ!! 貨幣價値下落時代! 國際聯盟十四ヶ國は國際通の協議はこの趨勢を物語る。即ち貨幣價値下落(現金所持者の失財)時代なり。此場合の對策は金を物に替へる事。而して有利且つ安全、高速度利殖の目的に適する物は株式をおいてなし 何故? 先づ一枚のハガキを投じて下記の資料を申込まれよ…… 「無料質問券」「初心者のガイド」「損失限定賣買法」「株式投資の手引」「月刊インベスター」「證券旬報」 無代送呈 東京株式取引所一般取引員 山叶商會 創業 廿年

ラヂオ欄

今日の番組
—J・F・A・K—
十二月十四日（水）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ 臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△電燈やラヂオと電力の消費量について△滿三歳の男兒いびきをかきます
【一〇・一〇】家庭料理獻立△鯛の潮汁△鯛丼
【一二・〇〇】日用品小賣値段 臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース（レコード演奏）△ジャズ、一、ちよいと娘さん二、ガッチリしてるね三、アリ・バ・バ、ダヲス・ベラ・ダンス・オーケストラ四、可愛いいベビー、ユリアン・フース・ジャズ・オーケストラ、五、タンゴ・ミロンガ、六、ラップラ・デイ・ローザ、フエルツチ・タンゴ・オーケストラ、七、戀の英雄、八、お馬鹿さんドブリント・ダンス・オーケストラ
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）
【五・二〇】子供の新聞（東京）
【五・二五】英語講座（東京）初等科第三十五講 岡倉由三郎
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間（臺北）小學唱歌と童謠（レコード）一、赤とんぼ、二、麥まき、三、飛行機中島けい子、四、一太郎やあい、五、濱邊坂田セキ子、六、今晩は、七、お母さま大川澄子、八、子供の兵隊さん山本一露、九、南々南京街八木節枝

夜間の部

【六・三〇】講演（臺北）同情週間に就いて 郭廷俊、鈴木重嶽
【七・〇〇】忠臣藏花暦（東京）第十四、放送舞臺劇（未定）
【八・〇〇】講談（東京）（未定）一龍齋貞山
【八・三〇】筑前琵琶（臺北）村上喜劍、松永旭瑤
【八・五五】淸元「夕霧伊左衛門」淨瑠璃淸元吉榮太夫、三味線梅屋暇たね、丸新しん
【九・三〇】時報△氣象通報（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示事項
▲明日のプログラム發表

春夜障子梅（夕霧伊左衛門）
【後八・五五】—臺北—

淨瑠璃　淸元吉榮太夫
三味線　梅屋暇たね
三味線　丸新しん

此の曲は近松門左衛門作の「夕霧阿波鳴門」の上の巻から出たもので、間の山節などを上手に取つて居る。夕霧は寛永十二年に京の島原から大阪の新町に移つた太夫で江戸の高尾、京の吉野と並んで浪華の夕霧と共に土地の名物とたたへられた、大へんな評判で、延寶六年正月に夕霧が二十七歳で死去すると直ぐ翌月三日から大阪道頓堀の荒木與次兵衛座で「夕霧名殘の正月」が上演された程である「夕霧伊左衛門春夜障子の梅」が富本の淨瑠璃として江戸の森田座に上演されたのは天明四年正月、この富本が後に淸元として語られる樣になつたのである、今晩は吉榮太夫の語りに三味線は寄席團一の折紙付きのたねさんしんさんの二人の腕利き揃ひである

コドモノ時間

小學唱歌と童謠
—午後六時より—臺北—

最初の五つは文部省新訂尋常小學唱歌の正しい歌ひ方です、東京高師附屬校の井上武士先生指導のもとに吹きこまれたものです

一、赤とんぼ（第三學年）
秋の水すみきつた流れの上に赤とんぼ、何百何千揃つて上へ、ただ上へ、上つて行くよ、上つて行くよ（第一節略）

二、麥まき（第三學年）　中島けい子
ならやくぬぎの葉は黄にそまり吹いたんぼに北風あれる風に吹かれて、かまはぶんで今日も朝からせい出すお子

三、飛行機（第三學年）
とんぼのやうに輕く〱かんで高い青空一文字にかける飛行機、見よあのすがた（以下略）

四、一太郎やあい（第四學年）　坂田セキ子
をたけびの聲、喇の音響きわたる、滿洲の曠野に向ふ大君の兵のせし御用船。今し港を出でんとす（以下略）

五、濱邊（第四學年）
寄せはかへる〱波また寄る、さざなみ彼は出るよ、船かたつよ船は追うよ、船を（第二節略）あと四つは新しい童謠です

六、今晩は　林柳波作詞　佐々木すぐる作曲　大川澄子
今晩は、今晩は、お月樣今晩は
大層にこ〱してますね
何がそんなにうれしいの
今晩は今晩は　お月樣今晩は
大層あなたは　やせました
はやく肥つて　頂戴な（以下略）

七、お母さま　葉山みどり作詞　佐々木すぐる作曲
出ましたお月さま　お月さま出ましたネ
「ネ、ネ、さうでせ、お母さま」
雲からお月樣出ましたネ（以下略）

八、子供の兵隊さん　市原三郎作詞　山中直治作曲

九、南々南京街　山本一露　須永翔一郎作詞　山内信児作曲　八木節枝
南々南京町　支那の町
燈が搖れてる　夢のよに
月琴彈くのは　誰かいな
オヤ〱　李さん　お上手ね
（レコード演奏）

講演（臺北）
同情週間に就て
【午後六時三十分】

郭廷俊
鈴木重嶽

例年年末に行はれる同情週間に當つて内案部にて右の二氏がマイクロフォンを通して訴へられるものである

筑前琵琶（臺北）
【午後八時三十分】

▲村上喜劍　松永旭瑤

大塚旭海師の秘蔵弟子旭瑤師の放送、義士の外傳村上喜劍の四絃の彈奏である

晝間娛樂時間
【午後零時十分】（臺北）

▲ジャズ
一、ちよいと娘さん
二、ガッチリしてるね
三、アリ・バ・バ
此の三曲は共にダヲス・ベラ・ダンス・オーケストラの演奏でフオックス・トロット
四、可愛いいベビー
ユリアン・フース・ジャズ・オーケストラの演奏で、これもフオックス・トロット
五、タンゴ・ミロンガ
六、ラップラ・デイ・ローザ
二曲ともタンゴで、演奏は伊太利ミラノのフエルツチ・タンゴ・オーケストラ
七、戀の英雄
八、お馬鹿さん
トロットで、ドブリント・ダンス・オーケストラの演奏である

忠臣藏花暦
【午後七時より】（東京）

▼第十回
放送舞臺劇（未定）
忠臣藏花暦の最後を飾るものとして、今晩、討ち入りの當夜に當つては放送舞臺劇を以つて賑やかな放送をすることになつてゐる。藝題及び出演は未定である

講談（東京）
【午後八時より】

▼未定（讀切）　一龍齋貞山
講談界の元老株一龍齋貞山師の讀み切講談である。これも義士討ち入りの當夜であるところから、それに因んだものが選ばれる筈であるが題は未定である

カレント・トピックス（東京）
（英語のニュース）
【午後五時五十五分】
◇…ハロルド・パーマー…◇

英語講座（東京）
【午後五時二十五分】
▲初等科—第三十五講—
岡倉由三郎

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

啞の妻にと強ひられてゐる彼女

茲に一人の處女があります。彼女の父親は彼女が幼少の時死にました、死ぬ時父親は兄（彼女には叔父）に千圓の現金と財產とを贈り彼女の養育を賴みました、彼女の叔父には彼女より二つか三つ年上の男の啞が居ります、叔父は之と彼女とを夫婦にさせるべく考へて彼女十五年の時籍を養女として入れました、この間も彼女に對する虐待は續いてゐました、彼女十九歲の時遂に啞と結婚させやうとしたのですが彼女は啞は絶對にいやであるとて應じません。それで虐待は益々つのりました。私は彼女と從兄妹の仲で之を知つて彼女を救ひ出さうと努めてゐますが、會ふ事も手紙の交換も許されません、私は彼女を妻にと考へ彼女もその氣でゐるのです、然し無理に妻にしなくともよいので兎に角その家から彼女を救ひ出し相當の男と夫婦にさせてやりたいのです。救ひ出す方法がありましたらどうかお敎へ下さい（二報生）

無法の强制は斷然斷るがよい

臺灣では舊慣の力が强くそれだけ個人の自由が縛られてゐるので青年男女に取つては本當に氣の毒だと思ひます、しかし今日の新時代に於て戶主の權利や舊慣などばかりに壓迫されてゐては堪りませんから青年たちは進んで此惡風を打破する樣に努力しなくてはなりません、彼女の場合において啞の聟に押し付けられる事が忍びないならば斷然はね付けるがよい、へこたれず飽くまで意志を堅く持つて進むが宜しい、虐待の度が過ぎるならば官に訴へて救護して貰ふ途もあるし又失當なる要求ある場合は法的な紛糾解消の手段へを運ず方法もある、第三者たるあなたが彼女に同情して之を救ひ出さうといふのも宜しいが二人の間に戀愛關係等のある場合は却つて問題を紛糾させる恐れもあるので寧ろあなたは手を引き他の人をして說諭して貰ふ方がよいかも知れません、兎に角彼女が心をしつかり持つて啞との結婚をきつぱり斷り此の事を叔父に諦めさせるのが一番だと思ひます（係）

家庭百科問答
【午前九時三十分】（臺北）

▲電燈やラヂオと電力の消費量について
▲滿三歳の男兒いびきをかきます

家庭料理獻立
【午前十時十分】（臺北）黑田　小梅談

▲鯛の潮汁
鯛二切、白髮昆布、葱一本、煮出汁〇、六立、鹽、醬油、味の素少量
▲鯛丼
生鯛十尾、生姜小一個、片栗粉又はメリケン粉大匙五六杯、胡麻油〇、四立、醬油、砂糖、味の素少量、温い御飯

新刊紹介

◇臺灣事情（昭和七年版）年年刊行さるゝ臺灣に於ける文物制度の梗概を紹介する著書で本年度のもので土地、氣候、人口、經濟、社會事業、交通、通信、電氣、水利、農業、糖業、林業、水產、鑛業、工業、貿易、金融、財政、專賣及研究調査機關等の二十五章に區別詳述され附錄として主要都市並に各所街庄に就き其主なるものは寫眞を挿入して說述されてゐる尚臺灣全島の地圖も附錄となつてゐる。定價一圓五十錢 臺灣總督府編纂 各地書肆及臺日販賣部にて販賣してゐる

◇刀劍番附（木阿彌氏編）古來刀劍の鑑識と研究に資す可き鍛錬の別は多く一系一派に偏して完璧に近いものが無かつたが編者は之れを遺憾とし有らゆる系統を網羅し刀劍愛好家の便を圖つて居る（發行所東京市麴町區三番町刀劍俱樂部出版部 定價一圓）

△富士（新年特大號）先づ表紙繪の田中咄哉氏の筆にかかる「富士」の壯絕な光景が眼に著くであらうそれに別册附錄として「東西映畫人氣花形寫眞大鑑」がすばらしい魅力を以て讀者に迫る上に長篇小說として吉川英治、菊池寛、すでう、佐藤紅綠、風流浪人劍（野村胡堂）坂本龍馬（三上於菟吉）隱密（久米正雄）地に爪跡を殘すもの（佐々木邦）薔薇色の道（中村武羅夫）死の密約（保篠龍緒）東京京繁盛（加藤武雄）伊達騒動（白井喬二）の一流大家の作品の上に明治大正昭和流行歌謠繪卷、富士漫畫大笑館（オフセット色刷）感激記事、漫畫のページ初笑落語大會等各方面に亙る豐富な記事を配置した五百五十餘頁に亙る好個の讀物である（定價六十錢東京市本郷區駒込坂下町四八番地大日本雄辯會講談社發行）

△講談倶樂部（一月號）例の如く豐富な讀み物に新年號として六大雄伯傑作色紙集と村上浪六著の別册「大石山 蔵助」が附錄として添へてある、主なる内容は紅頰錯する時（久米正雄）これは新年號に當下したもので作者快心の作のやうである、天誅組（白井喬二）これも新作、上州七人衆（佐々木味津三）これは讀切長篇、その他に俵藤結婚記（寺尾幸夫）妖艷（菊池寛）破れ傘（村上浪六）卍の假面（森下雨村）修羅海峡（三上於菟吉）いづれも一流作家が自信を持つて執筆した讀物揃ひである（定價六十錢東京市本郷區坂下町四八大日本雄辯會講談社）

曙光（135）
生方敏郎作
中野修二畫

出産（三）

澄江は、春田が久子を連れて戻つて來たのを見て、多少變態の子供と思つたが、一寸春田にきいて見た。そして久子に、
「よくいらつしつたわね。なんと云ふお名前？」
と、きいた。
「あたい、久子。」
と、久子は、人見知りもせずに無邪氣に答へた。
それから澄江は、年を訊いたり學校を訊いたりした。
「おい、お茶でも入れないか。」
と、春田が云ふと、澄江は。
「ココアにしませう。久ちやんは牛乳はおきらひ？」
「うゝん、すき。」
澄江がお勝手へ這入つて、ココアを入れてる間に、久子は春田に
「あの人、だあれ？」
と、訊いた。
「あれは僕のお嫁さんよ。」
「嘘だい。」
「嘘ぢやあない。ほんとに僕のお嫁さんよ。」
と、云つてる所へ、澄江はココアのコップを、盆に乘せて這入つて來た。
「さあ、召し上がれ久子ちやん。」
と、すすめたが、久子はそれを飲もうともせずに、澄江を一寸睨めて。
「兄さんのお嫁さんは、あたいだよ。お嫁さんなんて云ふ者は、行つちやへ。」
と、云つて、掌で澄江を打つた。澄江も春田も、一度にどつと笑ひ出した。
澄江は。
「隨分無邪氣な兒ね。久子ちやんをばちやんが、お手赤ちやんを生んだら、抱こさせてやるから堪忍してね。」
と、云ふと、すぐに久子は機嫌が直つた。そして。
「ほんとに、赤ちやんをあたいに貸す？」
「ええ、貸して上げるわ。」
「そしたら、あたいおんぶしるの。をばちやん、早く赤ちやんを生んでよ。」
澄江は笑つて。
「まあ、面白い兒だ、おやゝ〱か、[illegible]
上げませうね。」
と、云つて風呂敷を持ち、菓子でも買ひに行く樣子をした。それを見ると、春田は。
「おい、もう少ししたら、お產婆さんが來るかも知れないから、其のつもりで用意してくれ。」
と、云つた。
「あら、さうですか。」
と、答へて、澄江は出て行つたが、間もなく、器物だの、菓子だのを買つて歸つて來た。それを久子に分けてやつてる所へ、產婆が訪ねて來た。年齡は、五十を少し拔けた位の、色の淺黑い、でつぷり肥つた婆さんで、二人には一目見て、彼女が產婆である事がわかつた。
「お幾月位ですか？最終月經はいつで御座いましたか？」
と、訊いて、澄江の返事を待ち、右手の指を折つて、月を數へてから。
「御診察しませう。」
澄江に枕をさせて、仰向けに臥させ、產婆は短かい聽診器を腹部にあてた。
「異状は御座いません。赤ちやんの心臓もお丈夫のやうです。」
と、云つた。
澄江は產婆に茶菓などをすすめた。產婆は茶を飲みながら、澄江に產婦としての、衛生上の心得を說き聞かせ、そして。
「佳い日を見て帶を致しませう。」
と、云つて歸つた。
春田は產婆が歸ると間もなく、また久子を連れて、鐵道へ送り屆けた。そして歸る道々考へた。（澄江は丸髷を結つて、子供も腹つてしまひ、そして子供は一日々々と育つばかりだ。眼に見えない鎖の鎖が、二人の間をぐる〱と、毎日捲き付けて、其の兒の生れる時には、身動きのならないものにされてるのだ。そして町子……あゝ町子は段々遠くなるばかりだ。ああ……）

▲萬なかだち▼
求職　[illegible]
貸間　[illegible]
電話賣買　債券　[illegible]

四大附錄つき
新年號
キング

こんなに澤山大附錄がついて僅か—六十錢！

大奮發の四大附錄！
附錄丈でも四五圓の價打！
この四大附錄が本誌に添へて六十錢の大奉仕！
これこそ世界的大雜誌たるキング愛讀者の特典です！
實物を見て驚かぬ者なし！是を見逃したら確かに大損です！

第一附錄　偉人は斯く敎へる
全卷悉く聖賢偉傑の名言名句と其感激深き物語。萬人修養の活指針！立身の道案内！

第二附錄　笑話寶玉集
世界中の面白い笑話を集めた美本、これこそ健康と幸福の大妙藥！

第三附錄　最新世界大地圖（新聞紙四頁大美麗印刷）
この地圖だけでも一圓以上の値打！最も新しくて、最も正しい世界大地圖！

第四附錄　額面用名画六枚
▲横山大觀氏名作　▲川合玉堂氏名作　▲鏑木清方氏名作　▲ミレー名作　▲ヴエルネル名作　▲ミュニエ名作

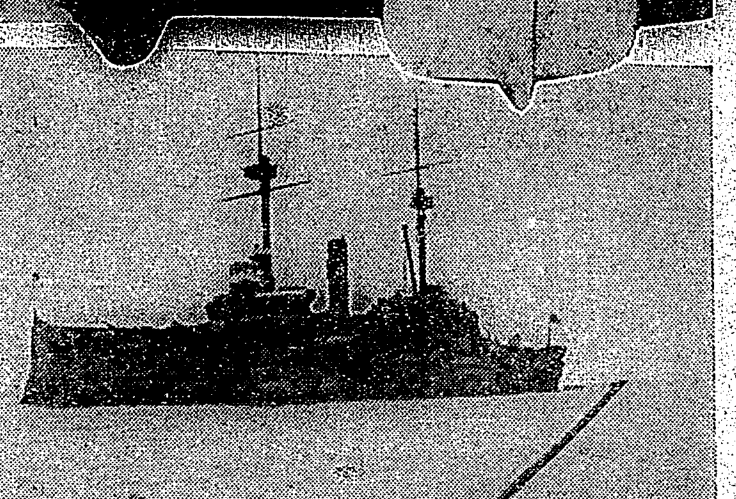
興味と感激と實益に滿てる本誌特選記事！
勝利！然らずんば死
私の勉强時代
日本及日本人の使命
スター手紙に就いての常識
米國新大統領ルーズベルト傳
泣いて拿破翁を觀る
撮影所漫畫のぞき
名士の古今出世ロマンス
現代人氣五人男
誰にも出來る奇術の手ほどき
大入滿員！漫畫レヴュー館
結婚いろ〱物識り問答
名士花形カメラ行脚
世界地理漫畫
誰でも喜ぶ面白讀本
八十七歳翁の會衆生の話

日本文壇の王城！キング小說欄の大壯觀！
飛切り面白い！作者は一流、讀物は傑作！どれから讀まうか迷ふ程の出來榮え！
伊達の與作　本田美禪
幻の兵車　賀川豐彥
光りを行く　野村愛正
觀音半次　佐々木味津三
青春無情　三上於菟吉
夏の井と三吉　加藤武雄
怪人ゼリコ　モーリス・ルブラン
龍盜寺大助　[illegible]
未來花　菊池寛
振分け小平　長谷川伸
眞田兄弟　佐藤紅綠
失はれた私　[illegible]
決鬪狀　[illegible]
開白梯ごころ　小泉長三
愛は夢なり　尾崎士郎
日本太郎　宮尾しげを

大懸賞　現型美術置時計壹百個　名画用美術額緣　[illegible]

此外大讀物澤山！到底此處に掲げ難し！誰方も讀物を書店で御覽下さい！
◎定價六十錢（送料十二錢）發行所　大日本雄辯會講談社

早蕨捜査を中心に……



（寫眞上）基隆入港の高雄丸 早蕨救援隊中の蘇澳水產手繰船高雄丸は十二日夜基隆に入港したが、同船は北緯二七度、東經一二二度の地點にて早蕨艦らしき障害物を網に引つかけた殊勲の船である（寫眞中）拾得した掃海用浮標 十三日午前基隆入港の林兼商店手繰船第十二全雄丸が遭難現場にて發見したもの（寫眞下）特務艦朝日 沈没艦引揚の任務を帶びて十三日午前八時半基隆に入港した同日の朝日

早蕨の沈沒地點 愈よ確定的に判明か

竹またも大物でロープ切斷

【基隆電話】十三日午後基隆に引返して來た第二十六驅逐隊及び北上は同日午後より天候が恢復したので現場に踏留つて捜査をなすこととなり目下極力作業中であるが、同第二十六驅逐隊は二十五驅逐隊の竹が重油の浮き出して居る地點附近にて捜索中のロープを何か大物に引かけ切斷したとのことで高雄丸が網に引かけた地點及び竹の重油を發見せる地點の範圍には早蕨の沈沒してゐることがいよいよ確定的のものとなつた模樣である、尚十二日夜入港せる第二水產手繰船高雄、第山の兩船も明治丸の後を追つて十三日午後十時現場に向け急行したが目下捜索中の各艦もこの天候の惡き間は十四日朝から捜索開始に再撈することとならうと

けさ全艦が現場へ急航せん

總督代理が各艦を慰問

【基隆電話】蘇澳文書課長は中川總督代理として井上海軍武官と共に十三日午後三時頃自動車で來基、基隆海港市尹、福田港務官、服部要港部長等と共に各艦を訪問慰問の辭を述べ總督よりの果物を贈りその勞を謝し夜に入つて歸北した

要港部でも氣を腐らす

天候險惡なために

【馬公十三日發電】早蕨の捜索には要港部では一日も早くと急いでゐるが天候に惡まれず、現場にかける捜索隊は連日の荒天と戰つて必死の努力を以て捜索に從事するも天候に妨げられ折角出動船を現場に送るも何等成果なく捜索隊は勿論要港部でも大に氣を腐らしてゐる 田は遭難現場を發して燃料補給として馬公に向け發し十四日朝馬公着の豫定、軍艦五十鈴は十三日午後四時馬公發現場に向かつた

五十鈴を巡視

【馬公十三日發電】山内司令官は鈴木參謀長以下各部長を隨へ十三日午前十時から軍艦五十鈴の初巡視をなし同十一時すぎ終了した

遭難調査は早く終らう

【馬公十三日發電】目下調査中の早蕨遭難事件の遭難原因その他の調査は南雲第一部長以下各委員に於て着々調査中であるが、調査は案外速かに終了するに非ずやと觀測され、且つ調査會に於ても非常に調査を急いでゐる模樣である

龍田、馬公に引返す

【馬公十三日發電】十三日正午

山内司令官 記者團招待

【馬公十三日發電】山内馬公要港部司令官は十三日正午井上大佐、高橋大朝主幹新聞記者を招待して懇親の午餐會を催した

定例閣議

【東京十三日發電通】十三日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、岡田海相より海軍側の報告をなし、内田外相より蘇炳文に關する天羽代理大使の報告を報告し、更に露支國交回復に就て十一日ロシア側より通告あり、首相報告し正午散會

蘇炳文以下には出國查證を與へた

外務人民委員會で發表

【新京十三日發電通】モスクワよりの情報に依ればソヴエツト聯邦外務人民委員會は九日夜外國記者團と會見し蘇炳文のモスクワ入りはまだ何明せぬが蘇以下幕僚に對しては既に出國查證を與へてあるからゼネバに赴くものと想像されその他の將士はソヴエツト內に在り勞働に從事するならんと發表した

守屋總領事來臺

【基隆電話】十四日基隆入港商船北支航路福建丸で福州駐在守屋總領事が督府と打合のため來臺すると

岡田海相が首相を訪問

【東京十三日發電通】岡田海相は

有るがまま見た儘の滿洲（十四）

新理想國の統治機構

滿洲に使ひして　宏堂生

次に滿洲國の統治機構について概略を記して見やう

× ×

去る三月一日に滿洲國が中外に獨立を宣し、五族協和を宣傳する新五色旗が翩翻と翻れわたる新京の首都に開國としてひるがへり、年號も建國の大精神を意味する「大同」と改められたのであり、次いで同月九日溥儀氏が執政に就任すると同時に政府組織法なるものが發布され、これが國政の礎石となつたわけである。これによると滿洲國統治の最高機關は執政であつて、その下に國務院、立法院、監察院があり、執政の諮問、翼として參議院、司法機關としては法院がある

× ×

ここに政府組織法の內容をとなる部分丈けを引き拔いて見るに執政に關するものについては

第一條 執政は滿洲國を統治す

第二條 執政は滿洲國を代表す

第三條 執政は全人民に對して責任を以ふ

第四條 執政は全人民之を推擧す

この四ヶ條によりて執政の意義が明瞭となるわけで、要するに執政政治は憲法制定までの暫定的・統治形態であり第四條にある如く全人民の推擧によりてその地位に就いて居るものであるから永續性を有しない。而かも一及び二條に見る如く國家の最高機關たる統治權と代表權を有するが第三條にある如く全人民に對し責任を負ふこととなつてゐるから專制不可能な權をもたない、然るに執政は官制を定め、官吏を任免し、宣戰、媾和及び條約の締結、陸海空軍の統率、大赦特赦の權能をもち、行政權は各々機關を通じて行ひ、參議府の同意を得て法律と同一の効力ある緊急敕令を發することが出來る。斯くの如く、執政は永久不變の地位こそ持たぬがその實質に於て殆ど君主專制政治に等しい權能を有してゐる。これを西洋流の觀念に當てはめようとすればその何れにも合致せず、中間的獨特の政態である

× ×

かう云ふ點で滿洲國要路にある滿朝時代の舊臣等は勿論のこと滿洲人の內には溥儀氏の出現を以つて清朝の復辟の如く思ひ込んで居る者が多く、國外に於ても執政に對する明確な認識を持たぬ者が多いのは一應もつともなことであるが、この組織法を一見すれば容易に了解される、ここに點紀を玩ぶ迄もなく滿洲國は新理想と抱負を以つて更始一新、滿清朝時代のあらゆる陋習、制度行きがかりを一掃して新らしい新理想國が樹立されたのである、滿清朝時代の政治の中心地たる奉天を捨ててその名も新京と改めここを首都に選定した一つの理由はとりも直さず民心を新たにし、三千萬民衆をして國本を理解せしめるにあつたのである

× ×

これは蛇足でもちよい〳〵話の種になつてゐるから官吏の俸給について附記するに、大體滿洲國の國家豫算は一億三千萬圓で國家の收入豫算であつて支出豫算は約一億圓である、財政は實際は約一億圓である。これは國家の基礎に於ては國費と官吏の俸給のみである

執政は別として俸給の最高は國務總理の年俸三萬圓、次に參議府長、立法、監察院長二萬五千圓、各部總長、總務長官（駒井氏）參議者長等が一萬五千圓、法制局長や各省の總長等が一萬二千圓、簡任官（高等官）が十八級に分れ八千圓から二千八百圓まで、これに手當が七千圓から二千圓位迄ある

× ×

この俸給は貨幣が滿洲國貨で七十圓が日貨の百圓に相當するのを標準として定められたのであるが、最近日本の圓が暴落し銀圓が約二倍の價値を持つやうになつたので日系官吏で二萬圓の俸給があつてそつくりその自分の國に送金すると現在の貨幣相場では約三萬五千圓位になるのでこれは收入豫算であつて、それ以外の滿洲人の官吏にとつては從來の舊政治に比較し收入は激減してゐる

壹岐丸と漁船 港口で衝突

漁船は粉碎され乘組員救助さる

【高雄電話】十三日午前十時二十五分頃高雄港口で馬公行商船定期壹岐丸と發動機漁船が衝突し漁船は粉碎された、壹岐丸が港口に差掛かり港口附近に浮動する竹筏を避けんとして徳丸に衝突したものと云はれた、壹岐丸は直ちに停船、救命ブイを海中に投下して乘組員の救助に努め急報により水上派出所から發動船ヒカルが現場に急行協力して救助作業を行つた結果、船長以下全員無事救助されたが發動機漁船は高雄市哨船町田中嘉太郎所有徳丸十馬力で當日未明高雄港口に無數の鰹群が押寄せたので中洲旗後海岸一帶に手繰網引いて待ち構へてゐた漁業者は二百餘艘の竹筏に分乘して一齊に出動漁撈を開始し又前記徳丸は船長田中嘉太郎以下四名乘込み外數隻の發動機漁船と共に魚の買占めのため竹筏に近づいてゐた結果午前十時西海岸

逃走中の『君香』情夫と共に捕はる

初め『人類の家』にかくれ次いで本島人の家にひそむ

臺北市入船町料亭七星樓女將君香こと天野シズ(三〇)が先月九日夕刻その情夫安藤良彦(三九)と相携へて無斷逃走したことは既報の通りであるが、その後南署では全島的に手配して嚴重なる捜査を續けた結果漸く一ヶ月以上を逃げ廻した本月の十一日夜逮捕することを得た、その隱れ家をつきとめるに至つた經緯は情夫の安藤が或る男と大正街驛にて十一日午後七時半頃會合する約束あることを聞込んだ南署員が同所附近に張込んでゐると、かくとも知らず當の安藤がノコ〳〵と出て來たところをウムを言はさず引捕へたのであるが男を捕へた以上同人達の隱れ家も直ちに判明し時を移さず下奎府町三の二四陳金の二階に潜む兩人を同署に連行した、目下のところ兩人共同署に保護留置中である

自白したところによれば逃走直後は人類の家で名高い稻垣藤兵衛氏の宅に逃げ込んだが警察の捜査が嚴しいので稻垣氏は人の氣付かない樣な隱れ家を世話してやると前記陳金の二階を借りてやつた、かくて晝間は夜おそく人目を忍んで外出する樣にし君香は晩方水汲みに下りる位でその他は一歩も外出せず二階家に引籠つてゐたとの事、稻垣氏が數日間自宅に同人達を入れて置きながら警察官の捜査に對して同人達の居らざる旨を答へて不實の申立てたことは警察側でも遺憾となしてゐる

「早蕨」の生存者（右）三浦機關大尉（左）中野主計大尉

爲替管理法は大綱に止む

勅令省令で緩急を圖る 高橋藏相の意向

【東京十三日發電通】大藏省は今議會に爲替管理法案を提出する方針に決定したが、高橋藏相の意向では爲替相場の二十弗維持の爲めには爲替管理法だけは成立させて置かねばならぬ、併しこれが爲め折角順調に推移してゐる對外貿易を阻害することは面白くない、且つ今日直ちに嚴重なる爲替管理を必要とする程切迫した情勢には立至つて居らぬから先づ法律では簡單に大綱だけを規定し、之が實施に際し勅令、大藏省令を以て緩急を圖る餘地を殘して置きたいと云ふのである、從つて爲替管理法が實施されても最初は成るべく貿易を阻害ならしめるやうな物を避け緩い取締に止めて置くが事情の如何に依つて大藏省令に依つて統制的の貿易管制にまで及ぼすと言ふ方針であると

佛のエリオ內閣危機に直面

社會黨が反對態度

【パリ十二日發本社特電】十日の五國會議で佛が軍備平等要求を認めたことに對し社會黨は反對態度をとつてゐるため政府は十三日の下院に於て戰債問題につき敗北すべくエリオ內閣は危機に直面するに至つた

鄕軍後援會基金募集

銀行會社代表と協議

在鄕軍人會後援會では五ヶ年間に亘り二十萬圓の基金を募集し各種の事業を經營することとなり臺北市には二萬八千圓の割當てられてゐるので市役所では十三日午後二時から鐵道ホテルに於て銀行、會社の幹部の參集を求め市から西澤市尹、川添助役ら、銀行、會社側からは臺銀、電力、三井、商船、勸銀、三菱商事、正米市場、商銀、三四、華南銀、鹽運商行、役宮合名ら、の各代表者出席、種々協議を遂げ夫々應分の醵金をなすこととなつたが更に十四日は午後二時から市役所に市內の醫師長、其他有力者を招き同樣の協議をなすこととなつた

臺北商工信用組合 十九日創立總會

廿日頃から店開き きのふ理事會開催

臺北商工信用組合の理事會は十三日午前十時から市役所會議室にかて開催、理事役宮、中辻、木村、西澤、川添、中村其他の諸氏を合せて十三名、種々協議を遂げ組合長に西澤義徵氏を選擧し貸付金の利息は信用貸二錢七厘、擔保貸二錢五厘、定期貯金年六分五厘、貯金利息は小口貯金一錢と決定し來る十九日午後四時から鐵道ホテルに於て創立總會を開催することと、常務に關與する理事は川添、中村兩理事と決定し散會した、同組合は商工業者救濟の大なる使命を有する所謂庶民金融機關であるので成るべく早く店開きをなしたいとの希望で先づ登記を濟ませ組合の事務に着手すると共に預金を拂込んでもらひ之に從つて來る二十日頃から店開きをなして貸出に應じやうといふ計畫であるが、事務所は與宮上市役所構內に置くことになつた、同組合の出資金は一口金五圓で第一回の拂込金は一口に付金二圓以上其後は每月金一圓以上で少くも四ヶ月以內で全額を拂込むものであるが拂込困難の者は一回金十錢以上を貯金し其貯金が其額に達した時組合に加入出來る按約貯金の方法もあり又組合員の貯金も取扱ふが更に商工業者に限られた特色ある信用組合であるだけに各方面の注目を惹いてゐる

新手の金塊密輸出

靴の踵に穴をあけ

新竹州桃園郡桃園街の名望家の長男假名程明謙(二七)が市內太平町二ノ一七三番地の姿宅に根據を構へ例の金塊密輸出事件が南署の手により檢擧された事を知りながら大膽にも支那福州方面へ金の密輸出を續けて來た事を探知した北署前田警部補は同僚と協力の上十二日夜同人を檢擧し家宅捜査をしたが何等の物的證據があがらないため北署刑事係濱田、陳兩刑事が取調べた結果靴のかかとに穴を掘り一足につき五十匁の金塊を入れてからその上をゴムのかかとをつけて巧に胡魔かくしたものの包みきれず本年十月頃より桃園郡八塊庄の代人石某(二〇)と右姿の末榮町五丁目五七番地蔡氏好(二五)と共謀の上前記手口で金塊數回に亙り支那福州方面へ密輸出した事を自白した、目下餘罪多數ある見込みで嚴重取調中である

芭蕉輸送費六萬圓を節約

安座上眞氏の談

朝日丸ニュース

【基隆電話】十三日基隆入港の朝日丸は門司發後猛烈な季節風の影響をうけ、かなり難航を續けて豫定より遲れ午後三時十分着、港內は連日の强風の後をうけて浪のうねりはかなり高い、先般來港內碇泊の艦船は益々增加して約二十隻を數する外港內で待機中の能登呂、朝日、敷波及び第二十五驅逐隊の三艦は特殊な威容を示して非常時氣分を濃厚にしてゐる、當日の船客數三百七十名の外桃木大尉の引率の臺北聯隊新入營兵二百七十七名でうち一部臺南聯隊

同船で來臺した臺灣合名社長、野村三井物產社員、安座上眞、平田末次其他の諸氏である、安座上氏は芭蕉輸送契約問題について語る

私は上京中であつたため詳細なことは判りませんが芭蕉輸送のことは前から計畫はありましたし今回とも內輸送費六萬圓の節約を得たといふことは臺灣芭蕉界のため慶しいことになりませうけれどもこれは私共事業上の立場で人樣の邪魔をしたなどといふことは毛頭ないつもりであります

臺灣鳳梨 內地で賣切れ

又本島に於ける鳳梨罐詰付の關係で渡臺した淺口鳳梨社長、野村三井社員は語る

夏物の引つかかりと冬物の契約を共販會社と結ぶためにやつて來ました、淺口合名の方は關西三井は東部といふ區分になつてゐるまして例の鳳梨界の**混亂の**際東洋製罐から全部を買切つて國分商店、逸見山陽堂、內外食品會社、北陽商會、三井物產で東部販賣組合を又祭原、松下各商店、淺口合名ではそれ〲西部販賣組合を結成したのでありまして東洋製罐から引うけた三十萬函を周務りした外夏物まで全部を引受け凡て好成績に處分を終りました、尚其他に本島の分三十餘萬函の鳳梨を完全に買切つたといふことは初めてのことで本當に一個の殘りもなく完全に處分致しました、總督府の方でも大いに滿足して貰へることと存じます、今回東部西部の兩代表の進藤塚總氏と三人が揃つて參りました

用件は 內地に於ける鳳梨界の狀勢をよく說明して今後とも共販方面とも連絡をとり仕事を引受けたいと思つた次第であります、本年の冬物は七、八萬函見込ですが本島に於けるその生產を助けて圓滑なる發達を遂げ合理的に進んで行きたいといふのが本旨の希望であります、で要は我々販賣業者に一切を任せて戴きたいといふのであります、何しろ忙しいものですから二、三日中に引返したいと思ひます

ラグビー 北一中優勝 臺灣代表となる

西部ラグビー協會臺灣支部主催の全國中等學校ラグビー大會豫選の決勝戰たる臺北一中對臺北商業のラグビー戰は十三日午後三時半から臺北帝大運動場で今井氏の審判に從つて開始された、折りからの北風は肌に寒く絕好のラグビー日和に風を背にした一中の選手も亦元氣一杯に物凄い肉彈戰を展開したが前半好調に一中陣を襲つた商業の後半にかける疲勞はつひに一中のつけ入るところとなり二十八對零で北一中優勝し、臺灣豫選優勝旗を授與され、四時四十分閉會した、商業の異樣なる躍進、一中全員のキビ〳〵した活躍とめざましいスピードが目立つてゐた前半商業の頑強によく堪へ後半その疲れに乘じてよく得點した一中の好敢振りは見事であつた

北一中28（28—0 0—0）0北商

全臺灣蹴球選手權大會

臺灣體育協會主催の第四回全臺灣蹴球選手權大會は昭和八年一月十四、十五の兩日臺北市新公園、臺北二中、高商の三ヶ所で晴雨に拘らず擧行されることになつてゐる出場希望團體は監督及選手氏名を記入し、主將には◎印を附して左記に依り申込まれたしと

一、申込場所 臺北第二中學校內蹴球部 白井安一宛

一、申込〆切 昭和八年一月八日

一、出場資格 成年部（中等學校生徒たる者を除き制限なし）中學部（現在中等學校生徒たる者に限る）

一、參加料 一團につき金五圓也 申込書に添附の事

一、試合方法 決勝法

一、競技規則 昭和八年度大日本蹴球協會規則

一、組合方法 主催者に於て適宜之を定む

一、臺北市以外よりの出場者には汽車往復三等五割引券を交付す（出場二名迄とす）

一、一月十三日午後七時臺北第二中學校にて出場團代表者、主催者會合の上抽籤組合其他詳細を取極むるに付出場團は出席されたし

陸上競技記錄審查委員會

臺灣陸上競技協會では十八日（日曜）午後三時から臺北鐵道ホテルで審查委員會を開く由、當日の審議事項は次の如くである

一、昭和七年度臺灣記錄認定の件

二、昭和七年度臺灣十傑發表の件

三、昭和八年度陸上競技日程に關する件

四、各支部主催陸上競技會出場承認に關する件

五、昭和八年度に於ける全臺灣選手權大會に關する件

六、其他

淡水郡新植茶園品評會

淡水郡の新植茶園品評會褒賞授與式は十六日午前十時から三芝庄公會堂にかて盛大に開催さるることとなり當日は淡水郡から田中郡守其他の係員、州から吉永技手等出席の筈で

吉田病院電話番號

市內吉田病院の電話番號は一八五三番とあるも右は誤植で二八五三番につき訂正されたしと

特別廣告

亡植木ノブ儀永々病氣療養中の處本月十二日午後三時死去致候間此段謹告仕候也

追而葬儀は來る十五日午後三時新起町西本願寺に於て相營み申候

昭和七年十二月十三日

男 植木 政次郎　男 植木 光吉　男 大栗 卯之助　女 要 千鶴　總代 佐岡 省三　親戚代表 倉岡 彥助

◉國難解決壯絕悲壯各事變戰死者慰靈追悼興行◉

賜激賞 前支那駐屯軍司令官 中村 閣下　前第二師團長 多門 中將閣下　第三十八旅團長 依田 少將閣下　第三十九旅團長 嘉村 少將閣下　古賀聯隊長　倉本騎兵隊長　空閑少佐　肉彈三勇士　林獨立騎兵隊　困難極りの忠靈

滿洲事變十大新曲

浪界絕對の大權威 野口一郎

入場料 一等一、三〇 二等一、〇〇 三等六〇 學生各等三〇

十二月十四日 十五日 十六日 三日間

主催 新日本國防　後援 榮座

白夜は明くる　及川道子 藤井貢　新世界館

漢文臺灣日日新報

決議案或通過委員會 帝國政府斷然處置
外務省決意照前方針邁進

十三日東京電。據先代表。以十九國委員會討議基礎之目的。提出決議案。及宣言案。我外務當局。以該案實與日前提出總會之四國決議案同。所爲重視。決意如左。
一、日本代表不參加之十九國委員會。採擇議案。及宣言案。對日本不當如缺席裁判。帝國政府。不得不反對。
一、合有相當理解之大國。不得阻止此決議案。及宣言案。爲十九國委員會案諸送總會之時。帝國政府。如松岡代表指摘。勢不得不實行提案者所不豫期之結果。
決定嚴重監視大國在十九國委員會之行動。其間大國或對帝國政府。內示如何妥協案。一切不與妥協。照既定方針邁進云。

委員會祕密會議 小國代表多不滿

十三日。府特電。十二日十九國委員會秘密會議。除「北愈」「歐倫布」外。各代表。各述已說。討論甚烈。況捷克代表。言不要顧慮。尤爲激越。蔡文英外相。時々起與孔諾利愛爾代表密議。有小國代表。亦出議場。據昕記者。聯盟信用。日々以減。頗爲不滿云。

顏李兩氏正式交換 同內容之文書

十二日壽府電。十二日午前。蘇俄代表李特麥路。與中國代表顏惠慶兩氏會見後。正式交換文書。發表如左。
李特麥路氏。致顏惠慶氏之書曰。
拜啓我等最近在壽府會見會談。余從之。余之政府爲平和計。欲於我等兩國政府間。增進友好關係。今日以後。與中華共和國政府之間。正常外交。及領事關係。正式決定回復。余得通知。名譽何如。茲以最高之考慮及尊敬。致書於貴下。乞將此旨受諾。
千九百三十二年十二月十二日
李特麥路氏署名
又同文書面。顏惠慶氏。而交付特麥路氏云。

中俄國交回復 全無政治密約
蘇俄外務人民委員長聲明

十二日壽府電。十二日勞農俄國外務人民委員長李特麥路氏。突然發表中俄國交回復。又對記者發表聲明書。內容如左。
顏惠慶與余。今日交換中俄外交關係回復覺書。中俄國交斷絕。戒兩國交非否之狀態。是國際生活常態之侵害。屢成其對平和之危險。茲余證明以蘇俄聯邦政府之政策。在與一切國家。維持常態之關係。斷然非以拒否。爲國際間問題側定之所以。對極東。現在紛爭之原因其大者。在極東境論相接諸國。不相維持外交關係。蘇俄聯邦之國民。對中國民。欲維持其主權之獨立。且求與他國同等地位之努力。過去最大同情。現在亦然。不平等條約。治外法權其他帝政時代所取權利及特權。一切開放。假帝政時代之政府。所於中國領土內。所獲得鐵道利權。同意於歸中俄合辦之下。移諸兩國商業的企業者。諸外國中。獨有蘇俄聯邦耳。千九百二十四年。蘇俄聯邦。與中華共和國。建外交關係。不特無慾。且感情指導有效。今茲外交關係回復。亦爲此感情所命。非考慮其他臨時事情之結果。
蘇俄聯邦。全無秘密政治結合之協約。改善其與他國家關係。非乖與三國家之關係。之意也。

中俄復交促進東洋平和 日俄國交別無障碍
松岡、李兩氏會見內容

十二日壽府電。松岡代表。十二日午後五時三十分。訪李務農外務人民委員長。述中俄國交回復。促進東洋平和之所以。而祝爲之。次相懇談如左。
一、蘇俄聯邦加入和協委員會問題。
一、中俄國交回復後。日俄關係。並俄邦會見以來。所懸諸問題。
六時五分辭去。會見結果不明。但中俄國交回復。於日俄國交別無支障之諒解成立。和協委員參加。言意見一致云。

政友情報 海相報首相

十三日東京電。岡田海相十三日午前九時四十五分。閣議前先於官邸。訪齋藤首相。報告政友會方面情報云。

茶販賣所 本年業績 與前年略同

臺灣茶共同販賣所。本年中（至十二月九日現在）業績。一般組合員委託累計百九十萬五千四百二十二斤。販賣累計百八十七萬八千五百三十二斤。在庫茶尚有二萬六千八百九十斤。本年委託數量。比昨年中之百九十萬九千四百六十四斤。尚不足一萬七千十六斤。然至月底。料有多少委託。結局或與前年中略同。又在庫茶二萬六千餘斤。雖遇茶業不振。而因充爲俄國輸出茶尚有陸續採買。故至年末應不難一掃之也。

滙兌管理法止大綱 以勅令省令謀緩急
高橋藏相之意向

十三日東京電。大藏省決定於今議會。提出滙兌管理法案之方針。高橋藏相之意向。爲滙水二十弗墨維持計。必使滙兌管理法成立。但恐阻害順調推移之對外貿易。反爲不美。且今日事情。非切於嚴重管理之必要。先以法律。略定大綱。然欲留餘地。於實施之際以勅令。大藏省令。圖其緩急。縱管理法實施。最初仍使貿易得以自在。止於寬大檢束。事情如何。成藉大藏省令之力。徹底及於貿易管理云。

蘇俄外長之聲明 解釋爲直接之言

十三日東京電。蘇俄外務委員長之聲明。解釋爲「美國若望極東平和。則美國其先承認蘇俄」直接之言云。

國府關山海關事件 抗議我軍砲擊華兵

十二日南京電。國民政府外交部。十二日經上村領事。對有吉公使。關山海關事件。抗議我軍砲擊中國兵營之事。上村領事。待訓令到。合指摘該事件。爲何杜國軍。不法發砲挑戰之事實。再行抗議云。

霧峰信組 兼營農倉 十一日落成式

大屯郡霧峰信用購買販賣利用組合。自大正十五年議兼營農倉。後鑑於時機未到。暫中止進行。至客冬十月。因時代要求。故兼營農倉之議復熾。組合員九百餘名中。大半以爲非有農倉不可。故時々有到組合請求者。重役亦知時機已熟。是以本年春。再將此案提出於總會。得一致議決。於是役員及關係職員。曾到草屯南屯等處。視察所兼營農倉組合狀況。至本年八月十五日擇地於中南線霧峰驛對面。行起工式。十一月十五日工事告竣。事務所。工場。倉庫等。建坪共二百六十坪。建築費一萬二千百餘圓。機械設置其他二千四百四十餘圓。去十一日。擧落成式。來賓有貞方郡守。森產業主事。外百餘名。午前十一時擧式。頭主事告開會後。林組合長敘禮。林常務報告立經過之概況。賴主事又報告工事。繼有貞方郡守訓示。來賓森產業主事。林庄長等祝辭。十二時餘閉會。後在農倉前撮影。一時盛開祝宴。其本年第三期取扱狀況。因爲初創爲試驗的。故僅有在來種十二萬斤。九糯二萬餘斤云。

大甲壯團 於臺中州檢閱 獲優勝旗歸來

臺中州大甲郡大甲優良丁團。自昭和五年以來三年間。繼續奪得郡下優勝旗。一行七十名。於十日由佐藤部長安部佐次巡查率往臺中。參加州下優良保甲壯丁團檢閱式。檢閱終了結果。大甲郡大甲壯丁團獲得一等。一同受付下知事。授與優勝旗。喜氣揚々。將臺中發列車八時三分。抵大甲驛。受有志等五六百名迎接。下車後。在大甲分室廣庭。受伊郡主任一場訓示。即由大甲音樂隊與鳳翼團成樂軒兩子弟班有志數百名。迎往巡廻街路。沿道高唱優等萬歲。蕭街爆竹喧天。經巡至九時半。在大甲分室整列乃散。又十三日。對全員。大開祝賀會云。

臺南州下宜麥 試作種全部四十種
試驗場選擇最適當者

臺南州農事試驗場。自去十月中旬。著手試耕小麥類。近日各品種。皆發揮特長。間如印度種。均見出穗。其發育意外良好。次如濠洲種及九州移入品種。發育亦佳良。早者于明年二月。爲收穫期。經者至四月。試作中四十品種。按全部收穫。本島麥作。在昭和五年耕作面四百十二甲。收穫二千七百九十七六石。其中臺南州占三百九十四甲。二千七百二十三石。其他只限于臺中州下一部地方。每甲收量。全島平均六石九斗。而臺南州下之平均六石七斗。臺南州下麥作。以海岸地方之鹽分地帶。爲適作物。自甘蔗栽培技術發達後。漸次耕作海岸地方。麥作于甘蔗園間。有斷續的散在。然于雀害殊甚。于收穫上大減退。較之內地每甲收量十二石四斗。不過二分之一。然本島移輸入小麥。其他加工品。在昭和五年。輸入小麥百十二萬圓。麵二百萬圓。計三百十二萬圓。移入額小麥三十七萬圓。麥粉二百三十七萬圓。計二百七十四萬圓。輸移入總額。約六百萬圓。農林省亦爲時局匡救事業施設。企圖小麥自給自足。當目標于防止輸入而獎勵。本島臺南州下海岸地方鹽分地帶。嘉南大圳通水後。甘蔗作地帶植甘蔗。因爲最好適作物。爲是臺南農事試驗場。自本年試作。於圃場成育。極度乾燥地。而發育極佳。殊如印度種及濠洲種。是否爲氣候共通性。其發育狀態。頗覺驚異。次由九州地方移入品種。有望者亦不少。由本年之試作。務爲致力于發見交配新品種。但最適合本島品種。小麥播種期。大體十一月至十一月。收穫期三月至四月。小麥試作蓋臺南農事試驗場爲嚆矢。以臺南因嘉南大圳通水後。農作上大變動。以米作爲本位。雜耕地鹽分地帶。于甘蔗而外。更有麥作之大產業。故對其試作結果異常期待。第麥作非如普通之農作物。其成功已無議論餘地云。

江原氏獎學金 利息用途

江原前郡守。往年以金一萬圓。爲獎學基金。寄附于臺北市。市當局此次將其金利息中。支出五百圓購買國語。算術。理科各練習帖。及雜記。彩畫紙等五種。給與臺北市內小公學校貧困兒童。以副獎學意味云。

時評

○大國斡旋日華和協。小國反對滿洲國承認。委員會分爲兩派。或至釀成大事。

○日本期待俄國援助。不意中俄國交回復。及滿洲所關。中俄兩國間。作成協定。帝國一大打擊。聯盟方面。空氣不佳。果然時局無視之說。務期米。如聞青天霹靂。一齊殺落也。

○都市各種產業組合。屢見疊出。而農漁山村。金融甚難。往々必糶青米。或以山產豫先賤售。故此回米貴。已無米可糶。反食貴米。小農之救濟。尤急於小商工業者。

○優遇街庄長。陞之奏任待遇固佳。而街庄吏員。亦須稍優遇。街庄制施行後。街庄事務複雜。吏員多勞。而其地位不能安定。往々隨庄長助役。更迭而犧牲。如嘉義置市。反裁舊職員二十數名。是其一例。

○本島人司法官。漸次進出。反是年々高文登第者雖多。官界罕見登庸奏任。司法官身分有保障。島人欲得行政官地位愈難。此後司法科之進出。當有長足進步也。

圓糯移出逾百萬袋 二期米出口倍增

晚米登市。比較的順調。基隆到著米。每日三四萬袋。移出亦多。圓糯至九日。移出累計八十萬袋。十日基隆高雄兩港移出累計。一期圓糯九十四萬二千餘袋。二期蓬萊五十六萬四千餘袋。二期在來米三萬九千袋。二期長糯米一萬六千餘袋。一期蓬萊米四百四十四萬袋。一期在來米二十五萬七千袋。一期圓糯米十六萬七千餘袋。一期長糯米八萬二千餘袋。一期圓糯。一躍至九十四萬袋。比前年十二月十日現在移出額。增加五十一萬六千袋。二期蓬萊增三十三萬餘袋。十二日積出契約。圓糯十萬袋。如是則逾百萬袋。總移出二百萬袋。尚存半數。豐收米貴。年末農村景況必佳也。

本年腸疾 冬季反多
州衛生課長談

關於十一月腸窒扶斯流行。州衛生課宮川課長。談如左。腸窒扶斯流行。每年有異。然若本年。六月以降。反見流行。最小數之十一月。本年反居最高位。原因爲最近本島人間。羅斯疫者多。一且想爲七月之暴風雨。微菌廣播。但其最大原因。是當一般市民。對是之防遏。無所關心。値於此時。宜注意左記事項。一、撲蠅。一、滅蟲。一、野菜類。不可生食。一、萬事要清潔。一、豫防注射。一、便所不忘消毒。一、不可暴食。一、發熱時急受醫。一、睡眠須注意。

豆粕昂騰

美國滙水二十弗餘。不失强調。政府有滙水管理說。大連銀両。雖起至百十一圓。日來漸落至九十七圓臺。已落十四圓。大連豆粕。因米價奔騰。買氣大振。基隆沖渡。前積一圓八十三錢。價不肯降云。

金瓜石靑團 制定綱領

瑞芳庄金瓜石靑年團創立以來。去月十五日。由鑛山田中所長。及該地實業黃仁祥氏等後援。擧大々的改造。去十日。再集合于金瓜石公學校內。制定該會綱領如下。一、國民精神涵養及振興。二、振作公共的精神及社會福祉之寄與。三、研磨實生活上必要之智能。並與勤儉質實之美風。四、自規的精神之培養。及啓創造知識。五、品陶冶及品性向上。六、重體育圖增進健康。

曾文溪治水工事 購機關車增進工事
竣功後可浮復耕地二百甲

督府內務局直營之曾文溪治水工事。自昭和六年起爲八年間繼續事業。設置事務所于臺南市花園町。該工事自去年十月。著手準備。同十二月十八日起工。更於海寮。嚴豆置現場事務所。擬築就同溪堤防延長五里。合南岸計十里。現在工事。至本年九月。左岸完成一千二百米。又按九月至明年三月。海寮工區二千百米。嚴豆工區一千七百米堤防。而工事便宜上。在右岸一塗。感要施行制水工事。現于西港。庄築事務所。不日得以竣功。按本年內開辦事務。如築造堤防川遷擴土機關車。現僅一臺。幾向內地定購一臺。合有者計二臺。從事運土。其工事能率。可望倍加。堤防之高。平均六米。堤頂闊五米半。堤腳闊三十米。內側依溪流狀況。建以煉瓦。依該大工事得免受水害地方者。達一萬九千甲。同浸域約六千甲。浮復耕地。可得約二百甲。總工費四百十萬圓。但築堤全部之完成。尚要六年間云。

臺北州立農業 傳習所入所式

臺北州立農業傳習所。去十三日午前十一時。擧第一回傳習生入所式。州有吉勸業課長。梶原技師等臨席。又第二回傳習生約十日間。指導新入所生。然後各歸鄉里。努力于農業方面。而第二回入所生計三十名云。

屏東郡當局 籌擴道路植樹 諮街庄協議會

屏東郡當局。照州下道路統一改善方針。爲要道路擴張闊七米五以上。及指定並街庄道路。植有用木風致木。果樹等。近擬

鹽水郵局 新築費負擔 求遞信部諒解

新營郡鹽水街郵便局。此回新築費。按一萬餘圓。欲在關帝廟前建築。因位置缺於中心。稍々不便。商工會有鑑及此。協議結果。以建設現郵便局舊跡爲最適當。該跡地買收費不足金額。歸商工會全部負擔。以元街長商工會長陳宗能氏之名義。向遞信部要求諒解云。

判明戰死北滿曠野 遺骨抵齊々哈爾
屏東飛隊所屬伊藤少尉

既報屏東飛行聯隊所屬伊藤少尉。被派遣滿洲。在展子臺方面活動中。因吹雪不時著陸。一時杳無蹤跡不明。其後發見與同乘之犬飼軍曹。均名譽戰死。去十二日。遺骨運到齊々哈爾。同晚由派遣軍。通知于聯隊本部云。

擧慰靈祭 期日未定

屏東飛行隊。得伊藤少尉戰死確報。由上條中佐其他。向各方面。發商葬儀事項。去十二日。經於齊々哈爾。擧告別式。俟該遺骨送到屏東。欲擧本葬儀。或官民合同。擧慰靈祭。現尚未定。若據上條中佐談云。現由河村聯隊長照會諸事。而葬儀期日。尚未決定。其名譽戰死。乃武人本願。及本聯隊之名譽。爲慰故少尉之靈。對其遺族。現正講慰藉之途也。

新刊紹介

臺灣經濟研究會。去九日發行雜誌。其中所載。爲臺北後宮信太郎氏。執筆「臺灣事業界之特質」一、緒論。二、臺灣事業界之發達。三、株式會社之濫觴之趨勢。新設會社之增資。解散減資之趨勢。四、株式會社之內容。小資本小會社之亂設。營業內容如何。成績如何。五、臺灣事業界之特質。六、會社與內臺人勢力。七、結論云。

烏日王田間 新設學田驛

鐵道當局。於臺中線烏日王田間新設學田停車場。按來十五日起。開始辦理旅客。願該驛辦理旅客區間。僅后里三水間。及經山南王田追分間各驛云。

告訴橫領公租

嘉義郡中埔庄白芒埔人陳朝金。年四十三。及同所陳氏赴。年三十一之共業田。年收租粟四千五百斤。前管理人爲赴之父陳頭。其租穀二分之一均分。頭于大正八年九月十七日死亡。當時管理爲陳氏赴相續。其後租穀。不肯分與朝金。去十一日。朝金託白石辯護士。告訴陳氏赴橫領公業租粟。目下查問中云。

照會犯人逮捕

北港郡北港街北港人。現住所不定之蔡南男。年十六。別名金發仔。本年十一月八日。因犯竊盜案。在臺南地方法院嘉義支部檢察局。起訴猶豫。釋放後性仍不解。同月二十四日午後七時半頃。更至高雄市湊町魚市場入口。窃取自轉車一臺逃走。受照會偵緝中。去十一日午後六時頃。在嘉義市南門町方面徘徊中。被嘉義郡警察課花田。李刑事發見捕去。

濁水假橋成 蘭陽自動車通

羅東街蘭陽自動車會社。經營濁水溪假橋。去十一日正午。該橋工事全部告終。即自是日午後起。開始直通。乘合車發車時刻一照從前云。

竊取臺中市書店書籍 約一千餘冊

臺中市內棚澁及其他書店自昨年八月以來。頻失去書籍等。事由臺中署。盡力搜查。最近將服判事。探知爲彰化街南門人。吳賜欽。年二十五。所爲。即拘留嚴究結局。經一一自承。云五一個年以上。所竊書籍。約一千餘冊也。

茶前酒後

自財界反動後。興行界影響殊甚。營京班者。不可收拾。故劇場多映寫電影。輸入中華影片。以投時好。如神奇片。紅蓮寺等。有數至再者。令人觀厭。

× ×

且重迷信。貽害莫大。故至十九集。被中央政府禁止。觀客腦海。亦漸知其無價値。邇來已不再見。是片現於銀幕上矣。

× ×

電影因科學進步。在近幾年來。已造成驚人記錄。從前無聲無色影片。現在成爲有聲有色。喜笑怒罵。言談歌泣。以至宇宙間。山崩地裂。獅吼虎嘯。一切聲音。皆容易在銀幕上聽得。

× ×

又有一奇特消息。歐美科學家。不久將發明有嗅電影。蓋英國科學會。去九月間在倫敦開會。由一科學家宣言。有相當自信。電影可使之有嗅。

× ×

若此成爲事實。電影之花香。酒氣。觀客可得親嗅。從前之選色配聲。此後轉要選擇氣味。

宜蘭

理事選擧

宜蘭街產業組合理事及總代。本年十二月任期滿了。者番制定總代。改理事選擧規程。去十二日前十時半。招集組合役員協議。可決原案。訂來十九日。於保甲聯合會事務所。照新規程。公選役員。

議運動場

自前年計畫中之宜蘭街公設運動場設置問題。略得成案。爲確商位置及經費等項。去十二日午後三時。於街役場。會議會室。招集官民各界人士。開磋商會。

婦人交禮

宜蘭愛國婦人會。訂新年一月七日午前十一時。在宜蘭街新公會堂。每人會費五十錢。限至月二十日申明。屆日有校娛店及衆人劇。舞踊等。以爲餘興。

講習修了

宜蘭女子國語講習所。訂來十四日午後二時起。在女子公學校講堂。擧修了式。式後開懇話會。

竹南

農組計畫

竹南郡聯合農事組合。關于八年度事業。施設事項如左。一、改良原種穀品揉。二、共設秧田。三、組織共耕制度。四、開苗代品評。併耕犁競技兩會。五、獎設堆肥舍。六、宜施深耕改善。七、補助肥料代。八、開柑園現地品評。並蒸鷄品評兩會。

米種改良

竹南郡。爲普施米種改良。指定竹南。頭分。三灣。南庄等處之米產地。三千二百十五甲。爲米種改良區。大正十四年。感普播蓬萊種有利。同十五年。由州農會。付早季蓬萊原種。並贈予圓糯穀。於前記改良區選出採種人。使播早播之收成爲原種穀。由採種組合。並一般耕農交換同額之在來種穀。前後三四回。頗得效果。但因米種改良區以外。尚有三十四大字村落之田地。大半仍播在來種。面積四千餘甲。正派係員。與農事組合連絡。而圖改良之也。

調查畜牛

州農會竹南支會。爲擴蓬萊五箇年來。以增殖優良種牛。經自月二日。至來二十八日。派遣畜業技術員。在郡下各庄。調查畜牛頭數。設備畜舍。

鄉軍總會

在鄉軍竹南郡分會員。訂十七日。在斗換坪射擊場。與警官聯合射擊會。至十八日。擧總會。邀後出臨場士持入場。開滿洲時局講演會。

新竹

校園審查

大溪郡各公校農園之現地品評。以視學兼勸業主任諸氏爲審查員。現正審查。出品農園。即員樹林及龍潭兩公校。十二日。銅鑼圈及三坑子。內柵二公校。十三日。大溪及溪西兩公校。十四日云。

豫防牛疫

竹州勸業課畜產係。爲防結核病牛傳染。將于明年初春。實施畜牛檢疫。其程香山庄香山坑。明年二月十三日十四兩日。竹市各難。同月十五日十六兩日。竹東庄大埔同十七十八兩日。苗栗街芭蕉同二十二十一兩日。桃園街大樹林二十二二十三兩日。

競技審查

竹東郡。按明年一月十四日。在竹東庄。郡畜產品評。並豚生產競技兩會褒賞式。出品審查委員長石渡州技師。審查員州今村東條兩技手。及竹東郡坪川技手。審查日程。芎林庄訂月十二日。橫山庄十三日。北埔庄十四十五兩日。峨眉庄十九二十兩日。竹東庄二十一二十二兩日。

南投

來南視察

松村臺中警察署長。入佐臺中郵便局長。古野南報臺中支局長。霧峰林獻堂氏。去十二日下午四時。聯袂來南。訪廳田郡守。後視察郡下產業狀態歸去。

詐欺告訴

南投街小半山地許金成。年五十七。向總督府。告訴其同庄五五番地張長年。年六十四。以詐欺罪。關係於某事件云。

賭犯起解

新高郡集々庄集々人陳振昌。年三十四。南投郡中寮庄鄉親寮人林進。年十七。二人前在鄉親祭。犯賭博案。經中寮司法主任取調後。罪跡已明。去十二日。移送臺中檢察局待罰。

刷新郵務

南投郵便局長。自政宣寶氏來任。時未幾月。局內煥然一新。如局前從來未曾設郵便投函。甚爲不便。已向交通局行設置之申請中。又因汽車早郡到著過遲。致市外不能即達回日之郵便物。擬向帝國製糖交涉。使其改正時間。若得於午前七時開到。可大增利便。外此又擬更置電話機。以便一般夜間利用之云。

斗六

信組降利

斗六郡斗南信用組合。剩餘金一萬二千餘圓。貸付金之延納亦少。者番更欲圖組合員之利便。自昭和八年一月起。對于貸付利子及信用或抵擔保。俱降下日步二錢七厘。即爲臺州下之最低利云。

獎勵六五

斗南庄當局。對于蓬萊米方面。十分努力。改良蓬萊種米作。者番全部獎勵蓬萊種六五號。數年前蓬萊種成績大有可觀。本年作之面積。僅二十餘甲。甚爲微少。故庄當局努力獎勵。度達四百餘甲。

視察團來

當郡之國語普及與社會教化狀況。去十三日。有東石郡街庄長一行。來斗視察斗六女子國語講習所。九芎林。石榴班。林內。視察斗六街役場事務一切。

嘉義

聯合運動

嘉義郡下番路庄。樂公庄管內。保甲團。壯丁團等各團員。及公學校生徒。定十七日午前九時。在番路公學校々庭。開聯合運動會。現正籌備一切。

窓飾競技

嘉義酒類賣小賣人組合。自去十五日。對市內。及中埔。水上。竹崎各管內。開窓飾競技會。各小賣人。均刻意裝束。以再賣支局員。及其他爲審查員。訂二十四日發表。

詩壇

來郊晚眺（調六醜）　廖寒松

自重陽過了。漸蕭地紫菲蜚漸。積々慘黃御風。飄々如過翼。好景陳跡。猶古堤衰柳。荒林枯木。青失遠山色。凋年景何淒惻。馬跡郊原。燕泥夢陌。盛衰不堪追憶。今更瑟瑟。紅羊劫後。榮自花開蝶生蜂出。繁華易如昔。變後宛染難重東風力。明朝事。陰晴難測。望迴飛鴻歸飛急。林空巢失。何處。可堪棲息。更哀鴻遍野黃昏近。怎能受得。太平誰致。亂者誰。且供心人口物